臺灣日日新報 夕刊 一月二十六日

我要求の全部承認を 蔣介石から市長に命令

然し上海防備の蔡廷楷は 武力で國土を守ると言明

【上海二十五日發電通】蔣介石は日本に對抗するを不得策なりとし二十五日午後呉市長に對し日本側の要求全部を承認して事態の緩和を計れと命令したと確聞す、然し南京政府が讓歩するとせば民衆蜂起して日本に對抗運動を起すべく日支衝突は避くべからずと見らる、一方一萬三千の兵を擁して上海防備に當る蔡廷楷は陳友仁に對し「余は軍人である余の使命は國土を守るにある南京政府の無抵抗命令に服する能はず日本の一兵たりとも支那領土(租界外)に入る時は即時武力を以つて阻止すべく余は必らず闘ふ」と言明した

回答の猶豫を求む

村井總領事は上海市長に會見 上海總領事館から發表

【上海二十五日發電通】村井總領事は二十五日午後三時半市政府に呉鐵城と會見同四時五十分辭去したが總領事館では次の通り發表した

村井總領事は日支間の紛爭事件に關する我申入に對する支那の回答を促せるに呉は期限の猶豫を求めた、之に對し村井總領事は何時までも回答を待つ事は出來ぬ、滿足な回答を得ぬ時は我に於て適當と認むる時期に必要と認むる自衛手段に出づるの已むなき旨を警告し出來るだけ早く我提出條件に滿足なる回答をされん事を要望して引揚げた

不埒な呉鐵城の言辭

村井總領事から强硬態度表明

【上海二十五日發電通】二十五日村井總領事と呉鐵城市長との會見の際村井總領事は二十四日夜の抗日救國會員の日本公使館[illegible]の襲擊事件に就き口頭を以て抗議せるに呉鐵城は

本事件はまだ證據不充分である或は日本浪人が為に醸す為め係吏にやつたものかも知れぬ此の種のことは日支兩國官憲共同調査に依るべきだ

と暴言を弄したので村井總領事は

支那側の誠意なきこと斯の如し日本は飽迄此の種暴行が取締れぬ限り自由の處置を執らねばならぬ

と强硬態度を表明した

回答の猶豫申出は 我に對抗せんがため

我軍部も武力膺懲の準備

【上海二十五日發電通】呉市長が回答猶豫を申出でたのはその間に支那軍隊を上海に集中し我に對抗せんとする意圖に基くもので一片の誠意の認むべきもののなきこと明らかになつたので我が軍部も最後の決意を固め支那を武力膺懲の正式準備に取かかつた、我は最大の寛大態度をとり數日間は猶豫を與へて支那の態度を監視し反省の色見えぬ時は斷然膺懲の征矢を放つ事に意を固めてゐる

乘組員陸戰隊員に 待機命令

第一遣外艦隊司令部から

【上海二十五日發電通】時局切迫に鑑み第一遣外艦隊司令部は二十六日より在泊軍艦十一隻の乘組員の一部及び陸戰隊員の許可出を夫々禁止し待機命令を發するに決し同時に増援部隊の急派を本省に電請した増援部隊の宿舎は日本人北部小學校高等女學校等に宛てるに決した

孫科も辭表提出

孫陳對日强硬を主張し 國府に對立の計畫

【上海二十五日發電通】二十五日の中央常務會議が陳友仁の强硬案を否決し陳の辭職を許可したので孫科も辭表を提出した、陳は孫[illegible]に孫陳二氏は陳銘樞の十九路軍の實力を以て上海の政權を獲得して南京に對立し孫科、陳友仁、陳銘樞の新政權は飽くまで對日强硬政策を執り日本軍が若し軍事行動を執れば飽くまで對抗する方針である

政府に建議

上海官民時局委員會から

【上海二十五日發電通】當地官民時局委員會は時局切迫に鑑み二十五日午後五時より會議を開き政府に右の建議を爲すに決し直に打電した

一、上海官民は[illegible]

二、在留外人一般の輿論が日本の行動を是認し居ること

三、在留邦人の不安程度に增大しつつあること

等に鑑み此際政府は支那に對し期限付通牒を發すると共に陸軍をも含む我兵力を至急增遣されたし

我陸戰隊の防備方針

【上海二十五日發電通】多數日本人の居住し居る租界エキステンションにおける我軍の陸戰隊防備方針は

西は歐州路終點、東は狄思威路より虹口に至る間は現狀保護、[illegible]の日本工場は至急閉鎖せしめて警護引揚の準備をなさしめあり

上の如くである[illegible]

夕刊小說連作の三文士（向つて左より加能作次郎氏 中村星湖氏、前田晁氏＝東京市外中州街道吉田園での打合せ會にて）

米總領事の意見

【上海二十五日發電通】米總領事カンニンガム氏は時局に付き左の意見を持つてゐる

一、日本軍が租界外支那街にて兵行動を執るに對しては何等云々すべき立場にない

二、然し共同租界を中立地帯と為す事は既に各國間に決められた事で米國は租界の中立は飽くまで擁護する

三、但し租界の安全に對し日本軍が之を攻擊破壞せぬ事を希望する

現在の兵力は 必要量の半數

[illegible]の支那町にも多數邦人あり一般に之を非常に不安と見て居り其の保護に付き考慮中である

【上海二十五日發電通】我軍當局[illegible]陸戰隊約〇〇〇で現在の兵力は特別陸戰隊[illegible]及び佐世保より上陸[illegible]兵を加へ約〇〇〇〇即ち必要兵力の半數に過ぎず爲めに增援を要求したものである

日支兵の衝突 避けがたし

上海外人の觀測

【上海二十五日發電通】當地在住の英米その他各外人の大半は日支軍の衝突不可避と見て居り結果の治安回復上寧ろその早きを希望してゐる

米海軍擴張計畫 審議を延期

【ワシントン二十五日發電通】アメリカ下院海軍委員長ヴインソン氏が一月十六日に提出した六億千六百萬ドル百二十隻の十ケ年計畫の海軍擴張案はゼネバ軍縮會議の終了するまで審議を延期するに決定した

臺灣官場俯瞰記(一)

空前の大行政整理以來 早くも足かけ八年

當時のピーピー屬官連が 今や部長課長の樞要地位

平塚長官が二十三日に初の登廳入りをしたその日、總督府の各局長は勿論のこと、本間警務局長を除く知事廳長といふ地方長官はことごとく出かけて、[illegible]の代帯アメリカ丸の[illegible]サロンは文字そのままの[illegible]も流るやうな混雜を呈したものだ

◇

この盛觀をそのまま見れば、新總督のさらに新しき總督の重任に當る總務長官の御出迎へだ、この位のことはあたりまへだと見られるが、この[illegible]は奇妙だとそつと洩らす知つたり顏の[illegible]もないではなかつた。

「われ等の總務長官…」として喜びの心をもつて迎へた人も大部分ではあつたらうが、中には[illegible]

[illegible]

◇

[illegible]

その日その日

○力では叶はぬから口で來い――といふのが今の支那のやり方

○しかし此の口も最後は力の裁きを受けねばならぬことを知らない無力なる短見者流の悲哀か

○重光公使の留守官邸に放火、これも無力者だけに殘された嫌がらせ悪戯の一つ

○所にない强がりを言つて引込みがつかず、陳外交部長遂に辭職、陳友仁ほどの人にもコレが解らぬ

○木下前長官の無試験体驗を、[illegible]低い調子を高くさせるのが小癪

○[illegible]院に於ける民政派系の同成會が[illegible]とするは自然の成ゆき

○殊に同會には伊澤多喜男氏が頑張つてゐる、不思議ではない

○不[illegible]長官、仕事を愉快に明るくやりたいといふ、好い、序に『[illegible]大將』でもありたい

○島田長官さんの[illegible]行の[illegible]が、また不渡りになりさうだとて市の人が騷ぐ、[illegible]選手だけに問題

人事

▲松澤傳太郎氏（日本石油鑛業課長）[illegible]

無絃琴

[illegible]

連作小說「火の鳥」に就いて

文藝作品の協同制作といふ事が昨年あたり文壇の問題になつたことがあつた。[illegible]

[illegible]

本紙はさきに連作小說「人間[illegible]」を掲載して讀者の歡迎を博したと言ふことで、その成績によ[illegible]

[illegible]

前田晁、加能作次郎

火の鳥

中村星湖作 吉木雅生畫

【1】

さらば巴里よ(一)

秋山健夫は、ソルボンヌ大學に博士論文を提出して、[illegible]それが見事に審査會を通過すると多年の宿望を遂げ得たといふ喜びをゆつくり味はつてゐる暇もなく、矢つぎ早に課せられた第二論文を一定期日までに書きあげるためにパリの街の郊外に借りてゐる部屋のなかへ再び引籠つた。そしてかれは第一論文を書いた時と殆ど同じやうな努力をつづけた。

參考書を讀む、そのノートを取る。書物以外の調査的な努力が要求されて來る。[illegible]

[illegible]

主婦之友 二月號別冊附録

姙娠から安産までの心得

全部二色刷の新案式の美本！

姙娠から出産までの 安産の

姙娠から出産までの姙婦の心得が一目で判る

姙娠一ケ月の心得

姙娠二ケ月の心得

姙娠三ケ月の心得

姙娠四ケ月の心得

姙娠五ケ月の心得

姙娠六ケ月の心得

姙娠七ケ月の心得

姙娠八ケ月の心得

姙娠九ケ月の心得

姙娠十ケ月の心得

出產時の心得

お產後の心得

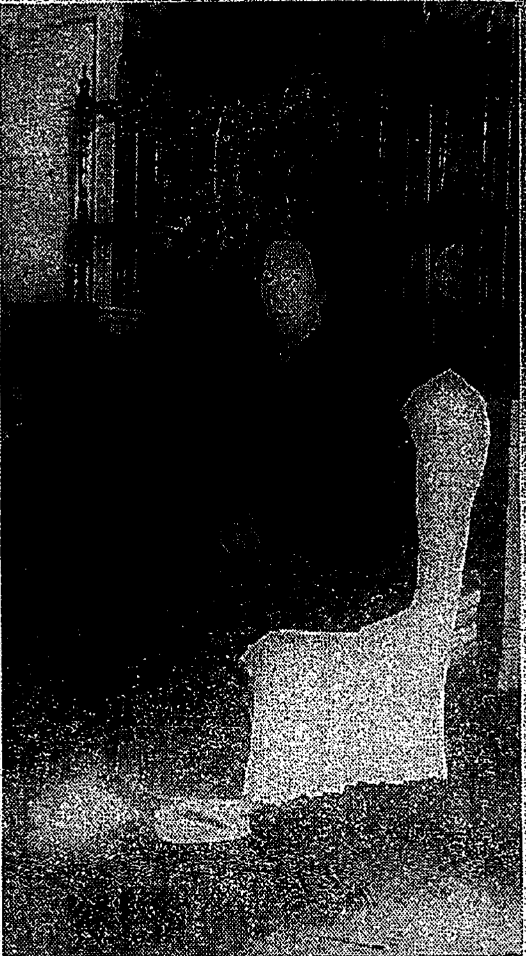
第二附録 八大美人畫家の色紙傑作集 二円位の價値があるといふ畫集

五十錢(送料) 東京神田 主婦之友社

國際聯盟理事會で日支問題の公開會議

支那代表盛に日本の非を鳴らし　わが佐藤代表が反駁

【ゼネバ二十五日發電通】國際聯盟理事會は上海の形勢に鑑み支那代表顏惠慶の緊急要求を容れて二十五日午後五時半より日支問題公開會議を開會し、事態の急を聞いて各國代表も全部出席、新聞記者百二十名、一般傍聽者百五、六十名は早くから詰かけて開會を待つた、午後五時四十分開會するや引退したブリアン氏に代りボンクール氏議長席に著き說明通譯を終るや、支那代表顏惠慶は前代表施肇基程の身振はしないが首を振り〳〵抑揚巧みな大聲で英語演說十四分間に亙つて日本の非を鳴らす、續いて我佐藤代表起ち聞取れぬ程の小聲ではあるが力強く顏支那代表の主張を反駁し滿場を傾聽させた、殊に顏代表が日本は廣大なる滿洲全部を占領したと述べたのに對し我佐藤代表が一萬五千の兵力を以つて滿洲全部を占領等出來るものか、不可能である、不可能であると繰返し反駁するや新聞記者席には成程と云つたやうな微笑のさゞめきが起り顏代表は默然として頬杖を突いて俯向いてゐた、會議は午後七時五十五分散會した



上海の事態につき擴大防止を勸告　ボンクール議長の演說

【ゼネバ二十五日發電通】日支問題公開理事會の冒頭ボンクール議長は日本軍の錦州占領其他昨年十二月十日理事會開會後の日支關係に付き概要を述べて演說し目下の上海の事態に就ては

上海の事態は最も重大なるものがある理事會は滿場一致で顏支那代表、佐藤日本代表に對し夫夫本國政府に事態の擴大を防止すべく有らゆる手段を執られる樣要求することを勸告するものである

と述べた、尚支那調査委員會にも言及し同委員會に關するブリアン前議長の組織方針を說明し

同委員會の組織に關しては之に代表委員を送らざる諸小國に對して何等不公平なものでなく參加諸國に優先權を與へたものでもない

と述べ同委員會組織に關して不滿の意を表してゐる諸小國に對して釋明し

尚支那調査委員會は其の調査報告すべき時期問題決定に就ては行ゆる廣範圍の權限を與へられてゐる

と述べた

支那代表の演說

【ゼネバ二十五日發電通】ボンクール議長の日支問題に關する經過說明に引續き支那代表顏惠慶は直ちに起つて左の如く演說した

滿洲の形勢は今や益々全世界の平和の脅威をおびやかさんとする點に至した、支那國民二千萬が居住する二十萬平方哩の地域は占領された、理事會の三月に亙つた

努力は　全くこの效なく米國務長官スチムソン氏が聲明せる如く滿洲に於ける支那政權の最後の足場も遂に失はれ、日本軍は今や錦州より楡關に至る熱河をも占領せんとし形勢は日に惡化しつゝある、抑も聯盟に對する支那の訴へは聯盟規約及び國際法規上の諸權利に基くものであるが之等の訴へは皆その效なく今や聯盟としては仲裁的以外の手段に出でざるべからざる時期に到達した、蓋し聯盟理事會以來世界平和に對する脅威は日に增大し遂に聯盟として執るべき行動の第一段は全く失敗に歸した、此秋に當り理事會に依り任命された支那調査委員が日本への最も迂遠なる旅程を執らず米國經由の如き行程を執るに決した事は支那の頗る遺憾とする所である、又今日までの理事會の行動は本件に對する平和的解決の企圖に對し

疑念を　與へてゐる、今や何等か他の效果ある行動を執る事は最大の急務である、今日までの聯盟の行動は日本が滿洲を併合し更に或は全支那をも併吞せんとする侵略的行動を阻止せんとして悉く失敗となりその結果支那政府をして事件解決の爲め聯盟規約に規定されたる現在以外の手段に出ん事を要求するの必要に陷らしめてゐる、條約の義務を無視し世界の輿論に與へた言質を無視せる今回の如き皮肉なる行動は恐らく歷史初まつて以來その例を見ざる所である

佐藤代表の聲明

【ゼネバ二十五日發電通】日本代表佐藤大使は理事會にて滿洲事變其後の推移及び上海事件に付き左の聲明を發した

廣大なる滿洲を[illegible]僅か一萬五千の軍隊を以て占領することは[illegible]

現在の情勢に立到つた[illegible]を使つて[illegible]

擾亂を　企てるために[illegible]成されたもの[illegible]

[illegible]内に[illegible]に日本[illegible]

は全部支那側の負ふべきものである[illegible]

[illegible]求したにも拘らず支那側は誠意を示さぬのみならず日本人に對する

襲擊は　依然として繰返へされた、茲に至つて日本は已むなく自衛手段として若干の艦隊と陸戰隊を上海に派遣したが今日までに支那側のとつた手段は不充分なものである從來日本は到底信ぜられない位の忍耐を以て支那側の忍び難い侮蔑行爲及び滿洲に於ける條約上の權益侵害を忍んで來たが支那側は之に附與しその侮日的態度は停止する所を知らず日本國民も遂に斷然日本の權益擁護を決意したのである、然しながら日本の希望する所は滿洲の平和と門戶開放にあることは屢々聲明した

顏代表更に反駁

【ゼネバ二十五日發電通】顏支那代表は錦州に關する佐藤代表の聲明を反駁し左の如く述べた

日本政府が列國に對し錦州攻略の意圖なきことを約束したに拘らず錦州が占領されたのは武力の再び勢力を獲得したためである、日本の軍閥は支那のボイコットは武力に依つて彈壓し得ると考へて居る[illegible]通りである、併し滿洲の占據は單に一時的のもので[illegible]滿洲に[illegible]その永續性が保障された場合は日本は直ちに撤兵する用意を示す

顏代表の發言反響薄

【ゼネバ二十五日發電通】二十五日の國際聯盟理事會で支那代表顏惠慶が支那問題の緊急審議を要求したのは理事會開會の機會を捉へて目下紛爭中の上海事件に就て[illegible]たが公開會議に於て[illegible]錦州攻略に關する[illegible]を述べ[illegible]るのみで一般に反響は至しくなかつた

―第六十六回―聯盟理事會開會

顏惠慶の處女演說

【ゼネバ二十五日發電通】第六十六回聯盟理事會は二十五日午前十一時フランス代表ボンクール氏議長の下に開會イギリス代表セシル卿は「ブリアン氏が病氣のため外相の職を辭され本日その形姿を見る事の出來ぬのは遺憾である一日も早く快癒を祈る」と述べ日本の佐藤大使支那の顏惠慶も[illegible]同樣ブリアン氏の[illegible]を[illegible]顏惠慶は左の如く處女演說を爲した

十二月十日の理事會決議は一方に於いて支那を援助すると共に聯盟自身の威信と存在を維持する二重の目的を有するものであるから聯盟としては連か而も有效に之を實行する義務がある理事會は又支那調査委員の滿洲より第一報を俟つて即時適切な行動に出づるものと確信する

二十六日も續開に決定

【ゼネバ二十五日發電通】國際聯盟理事會日支問題公開會議は二十六日午前十時半(日本時間二十六日午後六時半)より續開を續行するに決した

ドラモンド氏辭表提出　近く事務局改造か

【ゼネバ二十五日發電通】國際聯盟事務總長サー・エリック・ドラモンド氏は二十五日辭表を理事會に提出した理事會では氏を失ふを惜み留任懇請中なるが事務次長三氏も本年滿期に就き近く事務局の改造を必要となつたものである

松平大使ゼネバに向ふ

【ロンドン二十五日發電通】松平大使は夫人同伴二十五日ロンドン發ゼネバに向つた

勞農軍縮會議代表露都發

【モスクワ二十五日發電通】二月二日から開催される一般軍縮會議の勞農代表リトヴイノフ氏以下一行は二十六日モスクワ發ゼネバに向つた

支那問題を上程討議

【ゼネバ二十五日發聯合】上海方面形勢緊急のため支那代表顏惠慶の要求により本日の理事會は日程を繰上げ午後五時半から支那問題を上程討議する事となつた

理事會議題

【ゼネバ二十五日發電通】今回の理事會議題は[illegible]

野戰重砲兵部隊內地に歸還　御裁可を得て發令

【東京二十五日發電通】陸軍省發表　滿洲に派遣された關東軍司令官の命令にて活躍したる野戰重砲兵第一聯隊、第十聯隊[illegible]より[illegible]内地に歸還せしむることとなり[illegible]御裁可の上[illegible]

[illegible]二十四日午後五時[illegible]下高級副官[illegible]の命令[illegible]

吳佩孚包頭鎭に到著

[illegible]

重光公使から情況聽取　日華實業協會

[illegible]

社交ぶり鮮やかに長官夫人語る

『ダンス？ほんの少し許り─』『臺灣の爲一生懸命働きます』

官邸を訪問して…婦人記者

著任したばかりの平塚新長官夫人を二十五日午後官邸に訪へば、夫人はスラリとした立派な姿をしとやかに服つて應接間に現はれる、その物ごしや態度、始終にこやかに微笑して相手をそらさない所、如何にも洗練された

社交ぶり　誰でも「流石」と感心する筈である「初めまして」の挨拶もそこそこに語るのでした

◇

臺灣つて隨分暖かい所ですね、まさかこんなだとは思ひませんでした、私は臺灣に來ましても[illegible]と思ひません、[illegible]内地と一寸も變りがないのですものね、愛國婦人會の支部長は十[illegible]年も務めましたが何しろ臺灣では初めてです、臺灣は隨分大きな仕事をして居られる樣ですね、ダンス？臺灣に來てからズーッとせめられ通しです、新聞にはとても上手の樣に出てゐましたけど决して[illegible]ですが御覽の通りなので全く困つて居ります、しかし

ダンスは　長崎や神戶に居りました時外國の婦人方と交際しておりましたからほんの少しばかり─いいえ、決して上手どころではありません、でもダンスはいいものではありませんか、見て居ますと…私は主人の役目柄止むを得ず外人の奧樣方と交際しましたので、通譯は用ゐませんでした、日本人は日本語さへ知つて居れば良いと私は思つて居るのですが、日本語の通じない方には仕方なしに外國語を用ゐて居た位のものです、新聞には語學に通じて居られる等とありましたがそれほどのものではありません私は

外國人との交際については一定の見識をもつて居ります、一體に日本人は外人との交際をとても遠慮される樣ですが排日とか親日とか云ふ事はいけないと思ひますお互ひの意思が疏通しないからだと思ひますそれで私は外人との交際を[illegible]するのではないでせうか、それで[illegible]外國の婦人は「きこちなくて附ち合ひにくい」と云つて[illegible]ですから仕方なしに私達も外國語を勉强しなければならない樣になるのです

臺灣にも　多くの外國人が來て居られる樣に聞いて居りますが出來るだけお交際が願ひたいと思ひます、臺灣に何年おいて頂くか知れませんが一生懸命働きますよ、地方長官の役目は[illegible]いものですからネ(寫眞は官邸に於ける長官夫人)

死物狂ひの兵匪

【滿洲二十五日發聯合】[illegible]

王殿忠軍と協力して夜襲

【滿洲二十五日發電通】王殿忠は我軍伊藤〇隊と協力匪賊に夜襲を試み大成功した

エッツドルフ孃上海へ

【大阪二十六日發本社特電】昨年八月訪日飛行をなし昨來神戶總領事館の世話で在阪ドイツ人倶樂部員の家に厄介になつてゐたドイツの女鳥人エッツドルフ孃は二十六日神戶出帆のドイツ、ハーパック汽船會社オーデンブラブ號で上海に向ひ愛機は上海で組立て同地から飛行機によつて歸國する

入佛式　善光寺分院の　尼公上人の來臺を待つて擧行

本島在住の信徒により臺北市善光寺の分院を北投に建設中[illegible]一萬圓を投じ[illegible]二月十三日には本山から尼公上人が來臺し同十三日に入佛式を行ひ[illegible]北投方面の有力者等を招待する[illegible]

婦選獲得を目指し婦人團體が呼應

反婦選立候補者は一名も當選させぬと意氣込む

【東京二十六日發本社特電】近づく總選擧を控へて「婦選獲得」を目指す全國婦人團體は來る二月十三日呼應して「婦選デー」を催し大會を開くと共に[illegible]ポスター、宣傳ビラで[illegible]候補者の應援[illegible]反婦選者は一名も當選させぬと[illegible]

候補者の應援なんて手ぬるい事はやめ女が行政權を持たぬ事が如何に誤りであり、罪惡であるかを一般の庭婦人に思知らせる

無產婦人同盟　[illegible]

基隆重砲兵大隊で二等兵が脫營　作業服を脫捨てて

[illegible]

火の下水溝

[illegible]

力技の實演　シネマサロンで

大日本國粹會力士[illegible]

麻生久氏立候補

【東京二十六日發本社特電】無產黨の麻生久氏は遂に立つ事となり東京府第五區から立候補した又水谷長三郎氏も京都から立候補すると

森本前代議士政友に入黨

【東京二十六日發電通】大阪第四區選出前同志代議士森本一雄氏は二十五日政友會に入會した

尾崎行雄氏立候補決定

【東京二十六日發電通】目下洋行中の尾崎行雄氏は旅行先より立候補に決定し[illegible]氏は目下父君に代り立候補を宣言してゐる

保險金欲しさに隣家に放火を企つ

床下に忍びボロに石油を注ぎ　今曉臺北新起町の騷ぎ

臺北市新起町一ノ三[illegible]

床下に　[illegible]

原因は　[illegible]

臨時大祭　靖國神社　四月下旬

【東京二十五日發電通】陸軍省では戰死者合祀のため天皇陛下の行幸を仰いで四月下旬靖國神社臨時大祭を擧行すべく關係當局と交渉中

臺北實業會代表長官を訪問

臺北市實業會では二十五日總會の決議に基き二十六日午前九時[illegible]

故北白川宮殿下の御遺蹟に記念式　基隆稅關官舍橫に

【基隆電話】[illegible]

ウエルカム

[illegible]

天氣概況 (二十六日)

[illegible]

天氣豫報 (二十七日)

[illegible]

商況

[illegible]

生徒募集　私立臺北女子高等學院

殘月譜 (87)

志乃田旭司作 清水三重三畫

目通り(二)

かりそめにも名乗つた齋木六郎右衛門の、出頃目か、本名のが、あらうとは意外千萬だつた。何も、知つてゐても知らぬ……にいしかも御修行中に――だ。

恒之助、そく訊ねた。

「本者の、齋木六郎右衛門、どう出るか」と恒之助、油斷はない。

それと知つてか知らずか、齋木六郎右衛門、相變らずである。

「――が、拙者、それをつひ、先頃迄知らずに居たのは迂濶千萬、あはははは」

と恒之助へ笑ひかけて、

「如何で御座る、何れか否應をつけねば、わしも困りますのう、いつそのこと、拙者が齋木六郎とでも名乗らうかの？」

「いいえ、誠にもうしまして――」

恒之助、澤の酬らぬことを云つて困る。

が、刀の柄にかけた手か、齋木六郎右衛門の態度に見比べ、恥かしかつた。

で、恒之助、はつ、と大地へ手をついた。

「齋木氏！ 平に以て、知らずして申したこと、少しも眼識は御座らぬ。出まかせが、何と云ふ奇妙さあたつたので御座る。此の上は何卒御存分に願ひたい！」

恒之助、眼目して云つた。

「許さる！」

齋木六郎右衛門は恒之助の手を執つた。

「許さては婦人ならずとも宜しくない、拙者など、許え性でな。帯持ちでな。はははは、悪い！ 身體に悪い！」

「齋木氏！」

恒之助は其の手を押し頂いた。

「はははは、これは齋木氏、困る如何されたかの？」

六郎右衛門は恒之助の肩を、ぽん、と叩いて。

「齋木氏、御差しつかへなければ明日、拙者宅へいらせられては如何ぢやの？」

「は、はい。」

「遠慮は要り申さぬ。」

恒之助は、急に、仮化の形が又察しられて來た。

「拙者、殿様、金剛院に――」

「いや――宜しい、秘ばらすとも宜しい、世俗のことだ、明日、恒之助來る下さるなて」

「到底ひ御座らぬ」

「さらば、行かれよ」

「翌晩！」

恒之助、小腰屈めて立ち去つた。

若い武士、齋木六郎右衛門、細い肩に微笑みを湛へて、ぶらぶらと歩いて行く。

と、とつとつ、と廊下を踏けつて來た小侍。

「殿様」

「おお、佐平か」

「殿い、お武士で御座いましたな」

「はははは、夜歩きは、いい學物がある」

「でも殿様、勿體で御座いますよ」

佐平、分別顔に忠告する。

齋木六郎右衛門といふ武士、にやりと笑つて歩るのみだ。

「殿様」

「何んだ」

「明日、参るでせうか？」

「あゝ、きつと來る！」

「齋木六郎右衛門さまを訪れて――」

「はははは」

「殿様、門番に申し付けて置かねばなりませんな、殿様の新しい御名を」

「ふむ、齋木六郎右衛門か、いい名だぞ、はは、姫路藩家老、河合小太郎と云ふよりも齋木六郎右衛門の方が倣らく聞える、はははは。」

童話と童謡と舞踊 (九)

臺灣の皆様方にお願ひ

童話家 富田淑雄 舞踊家 富田俊子 夫妻の共述

最後に、臺灣全島の父兄母姉諸君の皆様、殊に直接間接に教育に御關係の方々に對して特に一言申し上げたいと思ひますことは、明治三十三年八月勅令第三百四十四號の小學校令第一條の條文に

「小學校は兒童身體の發達に留意して、道徳教育及國民教育の基礎並其の生活に必須なる普通の知識技能を授くるを以て本旨とす」

とあります。大正十二年朝鮮總督府令、普通學校規則第一條の條文にも

「普通學校は國民精神の涵養並其の知識技能を授け健全なる身體の育成につとめ以て同胞輯睦(内鮮融和)の美風を涵養するを以て本旨とす」

とあります。これを以てこれを考へるに、今日の日本の内地諸學校に於ける

◇初等教育 は、第一に、徳育、第二に智育、第三に體育、この三つに區別されて居ります。尤も朝鮮は第四に、内鮮融和教育にも重きを置いて居ります。が、しかし、茲に私の言はんと欲する所以のものは、智・徳・體の三つの教育の他に、今一つ、大切なものを忘れてゐるのではないか、明治三十三年勅令發布の頃はそれでもよかつたか知らないが、一九三二年昭和も七年の現代に於ては、智恵があつて、お行儀がよくて、身體が丈夫だけでは

◇人間とし て足りないのではなからうか。即ち、兒童のセンチメントをカルチベートすること、情操を陶冶すること、これ程に目下の急務ではなからうか。如何に頭の中に智惠が一ぱいつまつてゐても、いかに身體だけピンピン丈夫でも、いかにお行儀がよろしくとも、大切の人間の魂が破れ、こゝろが荒み、なさけが冷やかになつて愛に餓ゑ、涙がかわき血が失せ、熱がさめ、実に寂するあこがれを失ひ、自然に對する歡喜のこころなく、藝術に對する鑑賞の精進も關心も憧憬も陶醉もなくなつた生ける

◇ロボット になつては、將來の新日本の理想、人類の幸福、それはどこにも見出されなくなるのであります。茲に於いて私は日本の小學校令の條文の中に一刻も早く「兼ねて兒童の情操を陶冶するを以て本旨とす」と附加することをその筋に建議して貰ひたい。それを臺灣全島の父兄姉諸姉の皆様を始め教育關係の有力者の方々に伏してお願ひする次第であります。御賛同に併せお願ひしたいことは、私共夫妻が此度臺灣に参りましたのはよい機會とおぼしめして、父兄の皆様が御子達をお連れ下さつたのをよい機會として、御父兄が御一家の幸ひにしての下に

◇私共夫妻 が、微力ながら童話と童謡舞踊を御覧に入れますので、どうぞ御父兄の皆様に、お子様方に、それをよい機會とおぼしめして、未だ醒めやらぬ童心の世界に、子供の世界を明るく健やかに改め、忘れられてゐた童心の世界を喚び起し、ナンセンスとエロチシズムとナイーブに富んだ現代の一家團欒の中心のお子様方の家庭生活の中に笑ましき子供中心の家庭を建設して頂く様努力致し度いと存じて居ります。そのためには、是非お子様方の御協力を得なければならないと存じます。

◇兒童藝術 の研究に、童話、童謡、舞踊の研究に着手して頂き度いと存じます。

× ×

まだ申し上げたいことは多々ありますが、紙面の都合もあり、私共の気力の都合もあり、また御紙面の都合もありますのでこれ以上はあまりおちついて書くこともございませんので、これ以上おちついて紙を執る暇がございません。なほ、童話の實演なり、童謡舞踊の實演なりを御地に御覧下さいましてお氣づきの點がありましたら、御遠慮なくどしどし御意見なり御注意なりを願ひ度う存じます。尚又いろいろ

◇實際問題 として、お取扱ひ遊ばした方で種々御疑問の點もありましたら、これ亦御遠慮なく御質問下さいませ。私の存じて居ります限りに於いてお答へいたします。では、親愛なる臺灣の皆様、そして讀者の皆様それから御愛兒様を通してのそのやさしいお姉様お美しきそのお姉様がたの御健勝を祈つて筆を擱きます(一九三二、一、一)

映畫に出演して……

大衆文藝映畫にて

原 阿佐緒

大衆文藝映畫の高村所長から、映畫に出演したらとのお話が出來ました時、何分にも全然經驗のない私ですし、初めは辭退しましたけれど、久米正雄さんや直木三十五さんが、切りとすすめて下さるので、生れついての好奇心も手傳つてたうとうお受けしてしまひました。始めて見る撮影所風景に心躍らせ乍ら、さて、ドウランを使つてのお化粧の手ほどきを鈴木京子さんから教へられて始めてキャメラの前でテストを。撮影所の空氣に馴れて來るにつれて、皆様が色々と御親切に指導して下さいますので毎日一生懸命にやつてゐます、映畫は私原案しました「佳人よ何處へ」で淵田ジョージさんが監督して下さつてゐます。どんなものが出來上りますことやら心配でもあり、樂みでも御座います(京都北野の宿舎にて)

いやはての力かたむけわが爲さむ仕事ぞと思ふに心は燥ふ

心張りでこの夜眠れずわが役の泣きを笑ひをひとり試みる

名家敗退將棋 (六)

(齋藤氏一回勝二人目)

香平手 左香落

△六段 飯塚勘一郎

▲五段 齋藤銀次郎

▲七五銀△二四歩▲同歩△八三歩△同玉△七五歩▲五六歩△五五歩▲同歩△同金▲同桂成八飛▲五七歩成△同金▲同桂成△同飛▲六六歩△同飛▲五五銀

▲齋藤五段曰く 七五銀は相當考へてみたがれむを得なかつた弱い手を運んでゐては八四歩と突かれると全く問題にならなくなる

▲飯塚六段曰く 三三歩は二五歩と指すと直に八七歩同歩八六歩と先を利かされて面白くない様でした

(圖は八八飛迄の局面)

持駒△飯塚氏 歩歩歩歩歩

緊縮嬢のおべべ

新聞紙を著て一等賞

ウオンテブーグハート嬢は新聞紙を仕立てて、身に付け南米利加の大學假裝會に出席し、ミス・デプレッションに扮して、婦人とでも云はうか更に角第一等賞を獲得した。女子監督ミス・アグネスが「不況時代の此際最も經濟的服装をえらべ」といつたのにヒントを得た彼女はロハで一等賞を獲得したわけである

臺日六年總得點番付

横綱	(三三)あの字	呉金解
大關	(三七)邵香	大關(八〇)中國
關脇	(六)殿浦	關脇(五九)紫香
小結	(五八)無常	小結(四六)耕川
前頭	(三六)能山	前頭(三五)田舎
同	(三)二月	同(五)良子
同	(四)非能	同(一〇)維斗
同	(九)枚法	同(九)雅育
同	(九)愛蝶	同(五)芳佛
同	(三)可升	同(三)お三輪

以下省略

總督府圖書館普通圖書

(一月二十三日新着)

臺北市京町改築記念寫眞帳 京町改築信用購買利用組合
高雄港勢展覧會誌 高雄港勢展覧會
宗教教論 栗原通好
授戒講話 椎尾弁匡
心理學史 西山庸平
道德改造論 土田杏村
ペスタロッチーに生きる 有馬良治
虚弱兒童の養護 右文館
公民の知識 森本外吉
國文の解釋と國文の修辭 須藤伊助
街頭のささやき 寺田
歌人評傳 山本三生
俳句の作り方講話 伊東月草
作文講話及文範 野村泰治
書方草紙 横光利一
群集の人 米 ポオ著 佐々木直次郎譯
ジェニー・ゲルハート ドライサー著 高垣松雄譯
西洋中世史概説・宗教改革史 原勝郎
遊學記一傳 土屋喬雄
建國と理想 救済、マサリツク著 竹山安太郎譯
抵當證券法釋義 堀武方
支那及支那國民に與ふる書 中里介山
アメリカニズム經濟觀 山内一雄
米價基準の理論と實際 河田嗣郎
地方税の賦課と徴收 長井有規
日本國勢圖會 矢野恒太 白崎享一
實用民藝學 丸毛信勝
榮養と食品の化學 畷良知
飛行機操縦法 東英一
新稀關法の研究 外山卯三郎
日本のテニス 針重敬喜
農業化學汎論 後藤格次
日本魚類圖鑑 田中茂穂
新らしい養蠶法 鈴木國俊

臺日聯珠

「白扇」正解

堀家石山出題

第二圖(二八)の變化

▲(三一)勝、後「いろは」又は「にほへと」

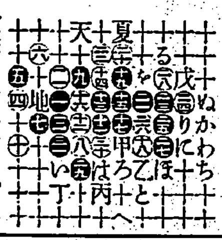
△(三〇)を「甲乙ろ」の内なら「(三〇)丙にほへと」

△(三〇)を「は」なら「丁(三一)にほへと」

△(三〇)を「い丙丁」の内なら「ろほてち」

△(三〇)を「(三一)へ任」の内なら「(三〇)ろはい」

△(二六)を「甲」なら(二七)へ乘り返し



一(三〇)と引き(三一)にほにならず「りぬ」と引き「ちる」を「わか」の四追

一節に(二八)なら四追

△(二六)を「ろは」の内なら(二七)追

△(二六)を「り良」の内なら(三〇)と引き決するの效なし

臺日案内

書籍 / 内地土産 / 白柚ジャボン / 下宿屋 太陽館 / ラヂオ器械 高砂商會 / 料理屋 大衆食堂よし屋 / 旅館 頂北投温泉 / 雜件 質屋 南門質舖 / ふとん わた

三都の優秀品を網羅せる 臺北 臺日運動用品部

疼痛と疲勞の新藥

ラルチゴール

本品は從來醫家のみに提供して其効果を確認せられ好評を得しつゝあり、今回諸家の薦めに依り大衆新藥として價格を低度に引下げ今秋のスポーツ、シーズンを機として一般に發表することゝせり

特長 爽快なる芳香 迅速なる効果 使用法の簡便

適應症 神經痛、リウマチス等凡ての痛み其他スポーツに因る疲勞うちみ等は本品の塗擦に依り速に快復す、競技前に塗擦しおく時は疲る時快を感じ活躍の自由を得べし

一〇瓦チューブ入金四十五錢 二〇瓦チューブ入金八十錢

各藥店にあり

發賣元 株式會社 鳥居商店 東京日本橋區岩附町

(見本御申越により無料贈呈)

◎ミツワ齒磨

清爽無比

三環標之牙粉乃應時代要求製出優秀之適用品而以最新口腔科學爲標本之理想品其香味特有清快洗用後口中快感清涼而即時飲食之亦無影響其香味且又價格至廉最是理想的優秀品也

優秀・廉價・理想的

三環標牙粉有大形袋入並罐入之二種俱皆品質優秀且價格至廉之理想品也

(現品寫眞圖)

對於齒磨商無不格別勉強從命敢新直向敝商行賜顧訂購爲荷倘賜顧逐相當數量時其運賃敝行自當負擔矣

賣捌(藥店・化粧品店・雜貨店)

◎ミツワ石鹸本舗 東京(両国) 商標登録 丸見屋商店 振替貯金口座東京七一〇番

合名會社 德昌商行 臺北市太平町一丁目 電話長途五九五番、電略(トク)又ハ(ヘ)振替臺灣二一二六五番

野球愛好家渇望の的 目下都市にて大流行の

●テーブルベースボール

優美箱入一組七十五錢也 在庫豐富

臺灣日日新報社運動用品部

漢文臺灣日日新報

本邦自衛權發動之際
共同租界內警備復照協定
寧滬等路使用投資國諒解

二十五日上海電。日本自衛權發動之時。共同租界內警備。從明治千九百二十七年協定。其各國軍隊。及義勇軍。分擔警備。然上海杭州間。及上海南京間兩鐵道。其他軍事的必要行動。我軍權。與投資國英美兩國。似已諒解云。

自衛權發動之際
現在兵力纔及半

二十五日上海電。我軍自衛權行使之際。必要兵力。陸戰隊員約〇〇〇。現在兵力。合特別陸戰隊。及在泊艦上陸戰隊員約〇〇〇。即僅所要半數。因求增援云。

第一遣外艦隊司令部
部署已定電請增援

二十五日上海電。時局逼迫。第一遣外司令部。由二十六日起。在泊帝國軍艦十一隻並租借船艦。及陸戰隊員。許可外出。一行禁止。發待機命令。同時電請本省。急派增遣部隊。增遣部隊宿舍。以日僑北部小學校。高等女學校等充用云。

警告實質甚於限期
與最後的通牒無異

二十五日上海電。本日村井總領事。對吳市長。雖無期限。而官回答或遲。我合相機。出自衛行動。縱回答不能滿足。亦同出自衛行動。實質甚於限期者。交涉當局可視為最後通牒。而我所認適當時期。或不出一禮拜云。

欲速提出最後通牒
村井總領事請訓

二十五日上海電。此回事件。華方誠意難認。北對抗準備前進。形勢已明。村井總領事。欲速提出最後通牒。二十五日午後七時十五分。請訓本國政府云。

國交斷絕暫不宣布
日本軍或占據上海
決定斷然抵抗

二十五日南京電。二十五日夜。中央執行委員緊急會議對日方針。決定如左。

一、對日國交斷絕。暫不宣布。

二、對日積極方針繼續。日本軍或占上海。斷然抵抗。

三、國民愛國運動。非所抑壓。但非合法。及不正排日行為運動。嚴重厭檢束。

駐法大使
起用長岡氏

二十五日東京電。芳澤外相。就任駐法大使後任。結果決定起用前駐德大使長岡春一氏。

近藤前參事
內閣起用
總理祕書官

遞信省。去十九日。遞信省。所報遞信公報。前督府交通局參事。遞信部庶務課長近藤俊一氏。去十六日。任該省遞信局事務官。敘高等官六等。兼任內閣總理大臣祕書官。敘高等官五等。六級俸下賜。現勤務首相官房祕書課云。

本庄司令官
電謝市民

前者因臺北市協議會決議[illegible]

蔣氏命市長盡承認我要求
蔡挺楷決用武守國土
公然對孫科陳友仁言明已意

二十五日上海電。確聞蔣介石氏。以對抗日本為不得策。十九日下午。命吳市長對村井總領事要求。全部承認。以寬事態。然南京政府。派使謁[illegible]蔡挺楷。日本與日華衝突勢避不得。且有一萬二千兵。防備上海[illegible]告孫科陳(友仁)。內容如左。

余軍人也。余之使命。在守國土。南京政府回抵抗命令。照從[illegible]日本[illegible]一兵。入中國領土(租界外)。即以武力阻止。余必[illegible]

孫陳力主對日強硬
以實力獲上海政權

二十五日上海電。二十五日中央常務會議。否決陳外長強硬策。准之辭職。行政院長孫科亦提出辭表。確聞孫陳兩氏。欲以陳銘樞十九旅軍實力。獲得上海政權。與南京對立。即三人新政權。必行對日強硬政策。苟日本軍。出軍事行動。對抗到底云。

吳市長主共同調查
總領事表明強硬態度

二十五日上海電。二十五日。村井總領事。與吳鐵城市長。折衝之際。村井總領事。二十四夜。抗日救國會員焚燬日本公使館邸未遂事件。口頭抗議。吳市長。回答如左。

本事件。證據不十分。或為日本浪人。故意滋事。亦未可知。宜待日華兩國官憲共同調査。

村井總領事復告如左。

華官無誠意如此。此等排日暴行。苟不檢束。日本不得不自由處置。

總領事與市長會見
市長求寬回答期限
上海總領事館發表內容

二十五日上海電。村井總領事。二十五日午後三時半。於市政府。與吳市長會見。同四時五十分辭去。總領事館。將會見內容發表如左。

村井總領事。關日蓮宗僧侶殺害事件。促華官回答。吳市長。求寬期限。村井總領事警告以久待不得。不得滿足回答。自相機出我自衛手段。亦非得已。我提出條件。務要滿足回答云。

請寬答期調兵上海
意在對抗不誠意耶
我軍部已決意

二十五日上海電。吳市長。請寬回答期限。其意在其間將華軍集中上海。與我對抗。顯無誠意可認。我軍部。亦最後決意。正式準備用武力膺懲。然我猶以最寬大態度。數日間靜觀其態度如何云。

後藤司令官
視察對岸

後藤要港部司令官。備鶴同副官。搭去二十五日馬公特電。二十五日下午六時出港。軍艦北上。向對岸。介。視察警備狀況云。

山內海事尹
對滿洲事發慰問電

山內海事尹。對滿洲事。發出慰問電報。為是滿洲派本庄軍司令官。于去二十五日。對內海事尹謝電。感謝。目下將士志氣旺盛。乞為安心。

蘭陽自動車
株主總會

既報羅東街蘭陽自動車會社株主總會。去二十三日午後三時半。開于羅東街大平閣樓上。是日出席株主十四名。缺席一名。定客年中事業。次移入附議事項。各照原案可決。因客年十月。濁水溪假橋被洪水流失。車賃大受影響。又為修繕砂路而經費支出不少。故本年議決無配。然昭和七年借入金限度。議決萬三千圓。又監査役因任滿改選。全場推薦林木火氏。黃承爐氏為監査役。其他選陳茂昌氏。為取締役。次北園庁長。為代來賓述謝詞。並報告諸事務。

後山胡社長提議。欲對濁水溪假橋。寄附二千八百圓。結局委任役員。開役員會決定。至同五時半。閉散會後。經開共益自動車株主總會。議事中。關于故株主質問續出。後改選役員。以投票選定。開票結果。林木火。胡慶森林木溪及遊兆奎諸氏。為取締役。陳満土氏為監査役。又排入株金。議決每株再排入二圓。納入期限。為本年古曆六月末日。至同七時半穩和散會。總會後為締約蘭陽。共益二自動車經費。而株主數名。案兩會社合併。有提蘭陽胡社長談云。兩會社合併所架設濁水溪假橋狀況。

余亦認為必要。若共益欲合併蘭陽。但要承認蘭陽指定諸條件也。

大和町公質
舉大賣出

臺北市大和町公設質舖。來二十六日。舉流質物大會。

總督府實行豫算
總額按九千萬圓
餘為追加豫算求協贊

二十五日東京特電。政府就金再禁止問題等之緊急事項。為與督府關係上。急行籌備。故對來年度當行豫算方針。尚未至決定。應于來金曜日之閣議。決定方針。各省立即著手編成實行豫算。其經大藏省查定。而至閣議決定。當在三月初間也。一面就總督府實行豫算編成。目下亦在觀望行勢。其實行豫算總額。豫想在九千萬圓程度。一面不成立豫算中扣除實行豫算。所餘大部分。以為追加豫算案。而求臨時議會協贊。目下整理中。其主要者。為卑南大溪橋梁架設費總額四十萬圓(來年度十六萬七千圓)。挑園埤圳補修工事二十萬圓。臺北新莊街水道工事補助二萬三千圓。基隆漁民住宅建設費補助三萬二千圓。重要河川工事補助十二萬四千圓。阿里山[illegible]其他[illegible]入取締[illegible]一[illegible]

新營郡壯團
檢閱表彰
優勝團竹子脚

既報新營郡壯丁團檢閱。去二十五日上午七時起。開於鹽水新營製糖所大運動場。是日有坂口州警務部長川添郡守以下。多數來賓臨席。首由龍野警部。宣告開會。次前年優勝團之柳營團優勝旗返納後。對二十六團千五百八名。順序檢閱。至正午終了。休憩午餐。下午一時。發表檢閱成績。佐野警務課長對成績報告及講評畢。川添郡守授與優勝旗。成績優良團。授與賞品。拉對一般勵績十五年齊表彰狀。及賞品。受賞者壯丁團長鄭木水外八名。後各有一場訓示。優勝團南竹子脚壯丁團長周安葉氏答辭。續開流防噴水練習之北初式。至下午二時頃解散。是日觀衆不下數千人。極呈盛況。優勝團順序如下。

一等優勝團　南竹子脚壯丁團。二等同　前大埔壯丁團。三等優勝團　番社壯丁團。

又前記南竹子脚團。訂二十七日午後六時。在同所聯合保甲事務所。開祝賀會。

收支決算
不足本社負擔
招聘明大選手

昨年末。自本社招聘來臺之明治大學野球部員。一行。其收支決算。或至多少變更。亦未可知。且因此次內閣之更迭結果。不獨遲緩一二箇月。

在臺北。及各地比試。同時亦為周旋赴各地視察。其關于該收支決算。合臺北及各地。總收入金一萬一千七百三十七圓六十錢。選手招聘費。競技費。比賽準備費。各地見學費。準備員及委員謝禮。諸什費等。計支出金一萬二千三十七圓七十九錢。扣除外尚不足金三百四十九錢。該不足額。歸本社負擔之也。

時局前途未詳安閑
吾人責任重且大
新任後藤司令官談

後藤要港部司令官。于二十四日午後五時。招集部內各將校。金子要塞司令官。木間廳長。木全大隊長。三浦街長。其他重要官民。于水交社。開新任披露宴。席間後藤將軍起述禮詞如左。

此次為本要港部司令官。負重任到斯地。而痛感責任重且大。以後公私供奉援助。迄今到馬公數次。皆以艦隊員而來無甚所感。唯就此次勤務該地之身觀之。則感與殊深。澎湖固為我國西南端第一線。而在重要地點。對著一番之事變尤有深感。武際官民要有大自覺此點。協力一致。精勵其職。以盡奔于皇國。余麾下艦船部除目下出動于對岸各地以服警備重任。其取休混沌。其前途未能豫斷以余所見。或更再紛糾頗念及此。為國民者。必要以大覺悟及用意也。

次金子要塞司令官。代表一同述謝詞。山是開宴。午後六時散會。

中壢牛皮買賣
再許臺灣製革

新竹州中壢郡下之牛皮買許。臺北臺灣製革會社從來出願中。去十七日經受許可。二十一日於中壢郡役所。對代表者小荒井客氏。交付許可證。因與在來之中壢匠久組合代表者鄭石叢。有所關係。同日午後。兩代表到郡。有新家行政主任立會。瀨戶山警部。丁寧注意。使之協調。然以有利害關係所關。協調不能成立。今後或開始猛烈牛皮買賣競爭戰。亦未可料云。

我陸戰隊防備方針
中國街日僑多大不安

二十五日上海電。多數日僑所寓租界。現在陸戰隊防備方針如左。

西至鐵道線路。東自狄思威路至虹口。現地保護。央滬日華新工場。急使閉鎖。準備退避。鐵道線路以外中國町。亦有多數邦人。非常不安。方考慮其保護云。

屏東壯丁檢閱
歸來團優勝

屏東郡壯丁團。去二十五日午前八時。在公園舉檢閱式。有谷務部長代理大谷[illegible]部等臨席。參加團屏東外十一團。人員七百三十名。定刻各整列。揭揚國旗後。返還優勝旗。開始檢閱。大有谷川警部。佐野課長講評後。山武田郡守。授與優勝旗次表彰勤續者。郡守訓示。歸來團長答辭。降下國旗。至零時半散會。

逃妓被拘

竹山郡竹山集雲樓。藝妲愛珠。年十八。酌婦玉葉年二十。客臘逃歸本居地士林。被該樓主王金發探知。立則強索率回竹山。近日二女。突被郡當局喚往訊問。遂被留置。至今多日。尚未放出。風聞疑有情郎。携與相逃云。

平塚新長官敘禮
在督府會議室

平塚新總務長官。二十五日午前十時。在督府會議室。對府內高等官及在北各官衙長。敘禮如左。

余此次拜命督府總務長官。於大命日抵任。被與諸君相合。中上諸辭。新領土。當行政之局。次為最初。是故余於此不勝欣快。余多年關與府縣之所謂內務行政。但植民地行政。則以此十分愉快。唯事屬初次全無經驗。能可否完此重責。衷心思之。不無危惧。然如諸君。多年精通本島事情。若積實地經驗。多數來會。余於總督閣下指導之下。得諸位後援。誠能完此職責。就諸君各人所管事務。欲拜聽意見。希勿忌憚。余對諸位之高見。決不吝容。希各無腹藏披瀝。即所謂集衆智。戮力為本島努力。以來始終一貫。改隸為政治根本方針。即本島為帝國一部分。殊如由南方發展。並國防上觀之。為極重要地位。不待言。故不論為新附民抑否。齊為陛下之赤子。在一視同仁聖旨之下。岡本島文化向上。與福利增進。敬賀國運之進展。顧在立一貫方針之下。歷代總督。殫精竭慮努力各位。為本島統治盡力結果。領臺以來。有餘年之今日。產業發達。教育普及。文化向上。其治績。長足進步。彼如今日之治績者。不特本島居住之人。凡我國民全體。所當感謝不置也。然翻觀之。未開發之資源。諒亦不尠。又隨時勢進運。要改善者。諒亦甚屬。以科學研究為力。為邦家。為本島。此日進之研究。不斷努有之。故希望與諸君以加一層。奮勵。終欲再一言者。為以愉快正氣辦事。可得增進能率。對此。希望於諸君各自己之服務。有如何關係。始終思慮是為親切忠實。一絲不紊之力。又自可得偉大效果也。又官紀。要常保嚴肅。自勿待言。若清廉恪勤服事。自信可得收政治之美果。此等之點。希體微衷。姿述一端。以為赴任之辭。代表一同。總務長官大綱長。代對此。簡單述答辭。

巡視市內
平塚新長官
知事以下隨行

平塚新長官。自二十七日至三十日。巡視市內。臨行者。有平山知事。深川文書課長代理。山下高木兩屬。臺北巡視後。三十一日。或一日起。擬巡視地方云。

詐欺漢松田
青島照會逮捕

既報被高雄署檢擧。詐欺漢松田光次郎。其人於大昨年九月頃。在青島。騙取金融業伊藤某。一千八百圓。外更對他數者以同樣手段。詐取約六七千圓晦其蹤跡。目下青島領事館警察。搜查中。近探知松田居于高雄。去二十五日。託高雄署代為逮捕之云。

密輸通書
一百四十部

臺南市明治町。人陳崇發。年三十。去二十四日午前一時頃。在運河附近。對中國人船夫曾土。賤買密輸入品。託入船町人。大工鄭雄龍。運往田町人蔡燃之處。被臺南署探知。指揮是朝山齊旅勢部補。全刑事。搜查蔡燃家宅。押收華曆二百四十部。更拘前記三名。歸署嚴究中云。

詐取主金
一千餘圓

臺北々署。三河內。陳兩刑事。數日前。會取調蓬萊町人。金細工店員丁火爺。年三十三。聞丁自昭和四年。被雇于太平町金細工店金瑞山號頻養成處。為外交員。一時非常勤勉。特主人信用。於昭和五年五月頃以來。詐取賣上金凡十數回。約二千餘圓。費消于遊廓云。

是々非々

市內建成町。某甲之女。見同町某理髮師。衣服美麗。在永樂座。看活動寫真時。眉來眼去。非常不滿。(他來伍版、南部某々局某主任。由岡競賣申請。有閱一年以下者。於問是任者)

北市新起町二丁目。經營寶石類小藥品等。造去二十四日夜。突受南署吉澤刑事部長。橫塚刑事拘往留置。同人昭和五年四月。會到東京市下谷區西黑門町三番地寶石商渡邊光枝宅中。詭言已代大連富豪。與某陸軍大將。及政府諸要路大臣善。博士人信用後。即騙取鑽石十三箇。價格六千餘圓。逃往滿洲。又奉天橋立町懸寶石商〇〇商會招牌。又向華人。再騙取約一萬圓。受處懲役二年。執刑猶豫三年。其後渡臺。然同人以外。尚有餘罪。故被南署檢束云。

人員不足耶。(關係者苦痛)雜女過門一月餘。即便歸寧。收經載。其間一任夫家催促。置之度外。近且野蛛暗結。乃欲下堂求去為期晚矣。(言之醜也)某理髮館後黑猫。借某黑犬指述成町某氏之家也。(百分之三千)苑裡庄消毀市場。衛生非常不潔。市場員與商人。又常鬨事。此二點望改善之。(告監督責任者)

冬防警戒
鳳山

鳳山郡警察課。對于本年舊曆之冬防警戒。與例年較之。更加嚴重。本年特以文書。通牒郡下各派出所。按自月二十七日起。至二月五日之間。凡各重要道路。設備草笠。夜特派壯丁團員。及保甲民等輪班巡更。

警宅被竊

山郡警察課八木巡查之宅去二十三日午前五時頃。鳳被賊人竊去現金三十七圓七十錢。閩似由炊事場而入

躍下被車轢傷

新營郡後壁庄安溪寮字頂寮人林阿彪。年二十七。去二十二日下午五時頃。於新營烏樹林間。糖社線向發行中之五分車。躍乘之際。顛落線邊。被車輪轢傷右手中。上膊部。及右耳。負傷頗重。即時轉入嘉義市加藤醫院入院治療中。不痊癒。須三週間。

信組總會

岡山郡楠梓興業信用組合第十三回通常總會。去二十三日上午九時起。開于楠梓公學校內。附議各項。圓滿閉散會。

監事彥格柏氏。報告監查成績。畢進入協議事項。提出組合員中王英追氏。楊紅鳴十一時。受郡保員。及庄當局。使人張天恭偷飲料水等。事項。[illegible]

高女遠足
岡山

高雄高等女學校生徒三百餘名。去二十三日早晨。由同校職員十餘名引導。徒步赴岡山遠足。抵岡後。使人張天恭偷飲料水等。且後亦徒步歸雄。

發見生阿片
搜查家宅
製造器具等

基隆署堀。黃兩刑事。以元町人江和尚。年五十一。有密賣阿片行為。去二十四日下午。往捜索同人家宅。結局發見生阿片約三百及製造器具。同刑事將之押收。刑事將之嚴訊其出處。現正在究明中。

江於去十四日上午九時。往元町派出所後巷暗處。一不識之支那人購入。現正根究速累者云。

僅貸與半額
彰化振業信組總會
規定對役員信用限度

一月二十五日午前十時半。開于彰化振業信用組合。於彰化公會堂開催。出席數三七四。委任數三二一。逐告開會。揚組合長謝禮後。次為常務理事林有信氏。報告事業。

往復十哩
競走成績
赴八掌溪南岸

嘉義體育協會陸上競技部主催。自嘉義市役所前。至八掌溪南岸。往復十哩。競走會々員二十一名。去二十四日午前九時。齊集同役所前。會長渡邊嘉中校長。述開會辭。審判佐竹中學教諭。同時十五分出發。十時半歸還。一等嘉義園中村茂五郎(六十分二十一秒二)。二等嘉農大友(六十分二十一秒六)。三等玉川町桑山茂(六十五分十一秒四)。外至十等。各由會長授與賞品云。

吉野村農產
品評會
及褒賞授與

吉野村農產品評會。並褒賞授與式。二十四日午前十時。開于吉野小學校。花蓮港廳。有山下廳長代理。關野技師。宮崎街長等臨席。濟由中島民會長述開會辭。次對吉野村功勞者。授與銀杯。終則審查會長。授與褒賞。有審查報告古藤會長。授與褒賞。會長式辭。山下廳長代理訓示。來賓宮崎街長等祝辭。出品人總代。青年會總代答辭。至十二時過閉會。在別室開午餐宴。

宜蘭信組總會大鬧
削除役員賞與金
退場者衆不能改選理事

宜蘭信用組合第十七回總會。去二十四日下午三時。在公學校講堂開會。即於總督府屬等臨席。定刻黃組合長。就議長席。宣告開會。報告諸事項。次附議昭和六年度事業。一般承認。蔡老柯氏。次張津池氏。詳述意見。以百三十八圓於停滯貸付金。次有小氏。追求利息一千百餘圓件。論議紛糾。議長求一一答辯。一場紛鬧一場。起速議案採決方法。及順序等。後有一組合員發議。將賞與金全部削除。為積立金。各贊成可決。其他議案。亦附議可決。次附議理事名改選。將屆選舉時間。提出異論。於是議論百出。難得決定。議長宣告休憩。晚餐後。同八時半再開。因退出者多。不逢法定數。於是役員選舉案決定再開臨時總會。同九時頃閉會。

寶石商被拘

原籍大阪府泉南郡尾崎村人廣島嘉十郎。年五十四自昨年一月秒渡臺。在臺

人事

▲臺南市協議會員吳森玉氏。自客夏鳩工庀材。大興土木。增築四層高樓。同時已踏半載。將來竣事。彫樑刻桷。其構造式樣之奇特。衆俱莫名其妙。更不知其何所用。頃聞氏言築是樓。將以奉祀故北白川宮殿下者。氏謂現下登地之安寧。實出殿下之賜。且其家久沐恩波。今出斯舉。聊答涓埃而已云々。

會事

▲嘉義市本年度歲入歲出豫算編成。訂來二十八九兩日間。在同市會議室開協議會。

▲嘉義羅山信用組合。因總會期。屆川並選後。三十四日午前九時。在同組合會議室。任期改選一般評議委員。

▲彰化同志信用利用組合。去十八日通常總會。以會議時間延長。對監督官廳及來賓等。種々不在法律無事通過。常事者頗欲表遺憾。乃於去二十四日午後六時。在當組合樓上。上李組合長東為道歉。次來者謝辭。及役員進退者敘禮。紅祖宴。席終散會。

臺灣日日新報

工事入札公告　臺灣總督官房會計課

新案内務式無煙風呂　一井千福商會

振つても落しても止らぬ
ハーフス腕時計
優秀無比の時計
臺灣代理店 盛進商行

本日より
櫻餅賣出し
●特製モナカ
●特製常盤
●特製富士の友
臺北市榮町二丁目 富士屋菓子舗 電話六四七番

のみ易くて胃を障碍せぬ
福福カゼ薬

御漬物には是非本品を
風味改善 元祖 小絹 漬物の素
各食料品店漬物店にあり 萬一品切の節は弊店へ
代理店 藤田本店 臺北市老松町 電話一九二〇

強力性 福福乳剤 消毒薬

講習生募集廣告
臺北醫院看護婦助産婦講習所

タンダンは 風の妙薬
發賣元 臺北 信生堂薬房
代理店 東京小石川 大木合名會社
大阪東區淡路町二丁目 同支店
▼各薬店ニ販賣ス

大金庫

第二十期決算
臺灣貯蓄銀行

大阪商船
近海郵船

東洋第一

花王石鹸

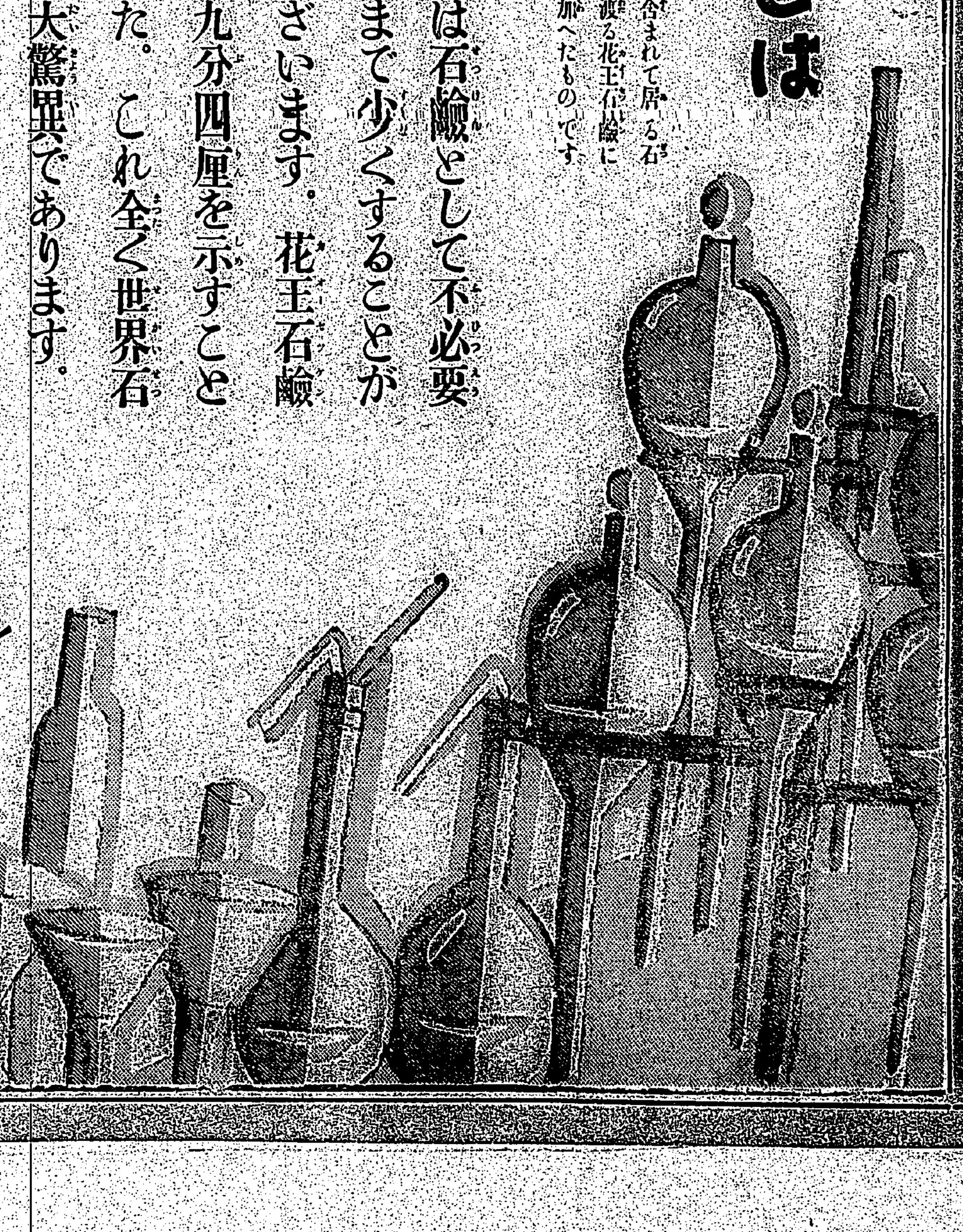
99・4%とは

鹸化罐から出た花王石鹸の素地中に含まれて居る石鹸の純粋度であつて、皆様のお手に渡る花王石鹸には之れへ良き香料と美しい色素とを加へたものです

石鹸を作るには石鹸として不必要なものを極度まで少くすることが技術なのでございます。花王石鹸は純粋度九割九分四厘を示すことに成功しました。これ全く世界石鹸化學界の一大驚異であります。

尊き十錢

花王石鹸一個十錢の正價は一萬三千坪の大工場内へ科學的に装置された大量生産の設備が最高能率を發揮することに依つて生れた値段です。云はば夜となく晝となくお使ひ下さつてゐる皆様がつけられた値段なのです。



純粋度九九・四%
正價一個十錢

東京日本橋區馬喰町
花王石鹸本舗 長瀬商會
8317

三十九度 四十度の 高熱が断然下る アンチピリン丸

本島空前の出來事！婦人文化大講演會！川口愛子先生大獅々吼

愈々本月三十日、三十一日午後六時半於鐵道ホテル—二月一日午後六時半於臺中座—二月二日午後六時半於嘉義座—二月三日午後六時半於臺南宮古座—二月四日、五日午後六時半於高雄劇場—二月九日午後六時半於臺北榮座—二月十二日午後六時半於鐵道ホテル—二月十三日午後六時半於基隆座—二月十四日午後六時半於新竹座

麗人は親しく何を傳へるか

—山野千枝子、鹽澤沙河、小出政子三女史の—
朝夕五分間の化粧法の秘傳……美容—美装の實演

あくまで合理的に 會費だけのお土産
美顔白粉化粧袋（定價二圓）を贈呈

主催 婦人毎日新聞社
後援 美顔白粉本舗 桃谷順天館
常磐生命保険株式會社

▲御希望の方は左記へ御問合せ下さいませ
臺北鐵道ホテル事務所（電話五六二）…臺日、臺南、臺中三新聞本社並に各地支局出張所…基隆、臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄各市役所…各州の文書課務所 臺中は宮原眼科醫院（電三四二）臺南は臺灣南部無盡株式會社（電話一一）…臺灣勧業無盡會社臺中支店（電話三九六番）

糖界轉換の機　ご過剰糖輸出
糖業者の勇斷を望む

一
糖界は世界的には未だ好轉の時機來らず、經濟界の不況と共に消費減退の爲め大糖業國は過剰糖の處分に惱み、糖價は依然低落の域を脱しない。唯だ我が内地のみは金の輸出再禁止と爲替の低落と今年度の產糖制限協定と相俟つて市況好轉の機運著しく、糖業界を明るく…[illegible]…

二
…顧みて我が臺灣糖の產額を見るに今期は製糖開始當時の査定に從し新式製糖のみにて約一千六百萬擔に上る見込であつたが、過般の霜害により甘蔗の枯死せるもの…[illegible]…に依り百萬擔内外の減產を免れない形勢である。…[illegible]…は依然千三百萬擔より少くとも二三百萬擔の減少を免れなからうとの聲が傳つてゐる。…若し果して右の如く今期百萬擔、來期二三百萬擔の減產を見るに至らば尚糖價の自然調節が出來るわけであつて糖業者として…[illegible]…

三
…[illegible]…

日本軍の上海占據に　あくまでも抵抗する
國交斷絶宣布は當分せぬ
中央執行委員會對日方針決定

【南京二十五日發電通】二十五日夜の中央執行委員緊急會議は對日方針を左の如く決定した
一、對日國交斷絶は當分宣布せぬ
二、對日積極方針を繼續し日本軍の上海占據に斷じて抵抗する
三、國民の愛國運動は抑壓せぬ但非合法及び不正なる排日行爲運動は嚴重に彈壓取締る

新聞寫眞を切拔き　不敬の文書を投書
陸戰隊本部では激怒

【上海二十六日發電通】二十六日陸戰隊本部に日本新聞の寫眞を切拔いて同封した怪しからぬ投書が舞込んだ。〇〇〇に對しては民國日報がなしたと同樣の不敬文字を書き犬養首相と芳澤外相との協議の寫眞には「〇〇の親王が何をするか」と書き陸戰隊上陸の寫眞には「〇〇の子供」と書いてゐる又「〇〇來襲」日本子供の寫眞には…[illegible]…その筆跡文句より見て明かに支那人の書いたもので…陸戰隊本部では激怒してゐる

謝罪文を掲載するから　封鎖を止めて欲しい
日報社長工部局へ泣付く

【上海二十六日發電通】民國日報社長は二十六日午前十一時工部局に出頭し日本陸戰隊要求通りの謝罪文を掲載するから封鎖を止めて欲しいと申込んだが工部局では既に時期遲しと答へた、封鎖は今夜か明朝行はるるであらうと工部當局は言つてゐる

日報社の表裏門を釘付け

【上海二十六日發電通】工部局では午後二時工部局外人警官隊を民國日報社に派遣し武力を以つて同社を閉鎖し表裏門とも釘付にした

上海に於ける支那の兵力

【上海二十六日發電通】上海における支那側の兵力は總領事館警察の調査に依れば
△南市方面一、一五〇△閘北二、〇〇〇△江北三、〇〇〇△舊田前附近五〇〇△ロビンソン路三角公園三〇〇△呉淞路一、四〇〇△
合計約八、三五〇
にして右は警察隊を除く相當有力なるものでその外公安隊四千（小銃二千所有）保安隊二千（小銃一千所有）步兵隊一千合計七千總計約一萬五千名にして江北方面一隊の土嚢陣地構築は憲兵隊が守り鐵條網は張渡式とし街路に張廻し居り支那側の戰備は昨日來急速に進められてゐる

自衞權發動の際の　共同租界内警備
鐵道その他使用につき　投資國との諒解成る

【上海廿五日發電通】日本が自衞權を發動せしめた場合共同租界内の警備は千九百二十七年の協定を從ひし各國軍隊及び義勇軍が分擔警備を爲すに決すべきが上海杭州間及び上海南京間兩鐵道其他に對する軍事的必要行動に就いては既に投資國たる英米兩國と我が軍部との間に諒解成立せる模樣である

支那側の戰備

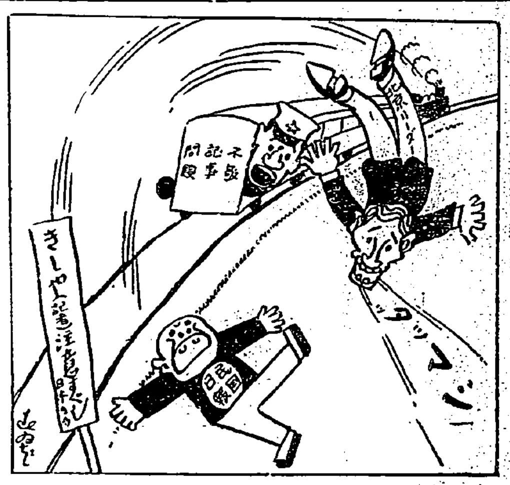
【上海二十五日發電通】支那側の一部に準備せる兩對策…[illegible]…として閘北方面に行はれて居るが我方にて實有の報告に依れば…[illegible]…

荒木陸相　倉富議長を訪問

【東京二十六日發電通】荒木陸相は二十六日正午倉富樞府議長を訪ひ滿洲事件及支那警察事態に關し懇談諒解を求めた

上海事件に對する　米政府の態度

【ワシントン二十五日發電通】事…[illegible]…



記者どの不注意（水馬）

臺北全市の代表が　山口宮司の留任運動
二十六日鐵道ホテルに會合　直ちに實行運動に著手

臺灣神社宮司山口透氏の留任運動は其の後益々猛烈となり遂に臺北全市民の總意となつて動くべく意氣込んでゐるが二十六日は其の運動に合流してゐる全市民…[illegible]…午後一時より鐵道ホテルに會集し對策を練る所あつた、先づ…[illegible]…より今日迄の經過を報告したが右の中
蓑和氏は　山口宮司が辭表を提出したのは決して自發的でなく意を含められたもので…[illegible]…
實行委員　七名を選び…[illegible]…
總理大臣宛　…[illegible]…

山口宮司の頑健に　新長官も驚いた位
罷免の理由がないと云ふのが　臺北市民代表が奮起した事情

中央政府　に於ても…[illegible]…
理由は無　いといふの…[illegible]…

艋舺信組の總會　遂に流會となる
滯り貸問題で議論沸騰し　四時間に亙り大混亂

艋舺信用組合の第十四回總會は二十六日午後一時半から…[illegible]…
叫んで　立上り…[illegible]…
相手に　一問一答をなし…[illegible]…
罵聲で　…[illegible]…
注意を　…[illegible]…
大聲で　…[illegible]…
殘餘の　…[illegible]…

立候補者黨派別
廿六日午後零時半現在

【東京二十六日發電通】二十六日午後零時半現在立候補者黨派別左の如し

政友	八五	民政	七八
社民	八	大衆	五
革新	一	安達派	四
中立	八		
計	一八九		

重光公使　大急ぎで歸任
時局急迫の爲めに　二十七日東京出發

【東京二十六日發電通】重光駐支公使は時局急迫のため急遽歸任することに決し二十七日東京發上海に直行するに決定した

閑院參謀總長宮　重光公使を御召
支那の事情を御聽取

【東京二十六日發電通】閑院參謀總長宮には二十六日午前十時半近く歸任する重光支那公使を參謀本部に御召の上最近の日支關係に就き詳細報告を聽取された後重光公使に對し今後陸軍部と協力一致對支問題の根本的解決のため努力する樣にとの御懇篤な御言葉を賜はつた

石田侍從武官　天津著

【天津二十五日發電通】支那駐屯軍御差遣の石田侍從武官は二十五日午後五時半天津著、二十六日天津各部隊に聖旨傳達し二十七日より北平、山海關、秦皇島の各部隊を御慰問、二月一日歸途京の途である

長江筋の　在留民
漢口と上海に　集めて保護

【上海二十六日發電通】我が官憲…[illegible]…

代理外交部長　に陳銘樞

【南京二十六日發電通】本日の行政委員會議は代理外交部長に陳銘樞を任命して外交部長の官務を執らしめ陳友仁には當分休暇を與ふることに決定發表した

定例閣議

【東京二十六日發電通】二十六日の定例閣議は午前十一時より開會犬養首相、荒木陸相、芳澤外相…[illegible]…大角海相より上海の事態に付き詳細報告して政府の主張を闡明し現地に於て邦人保護の爲めこの際適當なる處置を執るに決定し同四十分散會
決定事項
…[illegible]…

一千萬圓を　玖馬丸で現送

【東京二十六日發電通】正金銀行は爲替決濟の爲め政府の許可を得て二十六日一千萬圓を横濱發の玖馬丸に積込んだ

立候補屆出
鈴木法相が

【東京二十六日發電通】貴族院議員を辭した法相鈴木喜三郎氏は二十六日午後四時神奈川縣第二區に立候補屆を出した、同區は定員四名で小泉又次郎（民）小野重行（民）川口久義（政）片山哲（社民）氏等前代議士の地盤で民政側では之に對抗して岩切重雄氏を起たしめることとなつてゐる、鈴木法相と小泉前遞相の對戰は意外の激戰地となろう

審査委員會で　滿場一致可決
賠償條約其他

【東京二十六日發電通】樞密院は二十六日午後一時半より賠償條約に關する審査委員會を開き政府より芳澤外相以下關係官出席…ハンガリーの土地收用規定に關する一九三〇年四月二十八日パリにおいて調印のトリアノン條約…の外、オーストリアと日本兩國協同の協定…[illegible]…

阿部軍司令官　新竹巡視
二月四日から

阿部軍司令官著任後臺北における行事は二月一日を以て終るが二日は憲兵隊、衞戍病院、三日は北投分院を巡視の豫定、四日からは山…[illegible]…の日程により新竹附近の初度巡視を行ふこととなつた
△二月四日午前九時二分臺北驛發、同十一時十二分新竹驛著、午後一時知事訪問、同一時半より新竹神社參拜、市内見學、同三時茶話會（公會堂）
△同五日午前七時三十二分新竹驛發、交通部隊査閲視察、午後五時二十六分新竹驛著
△同六日午前七時三十二分新竹驛發、同八時十分造橋驛著、（…）、午後零時二十五分…[illegible]…

阿部軍司令官　著任行事

阿部軍司令官着任行事は左の如く決定した
一月二十八日　軍司令官出迎への…[illegible]…
…[illegible]…

阿部軍司令官　下關に上陸

【門司二十六日發本社特電】…[illegible]…

阿部軍司令官　が挨拶の電報

赴任の途にある新臺灣軍司令官阿部信行中將は蓬萊丸船中より二十六日午後七時二十分本社宛左の如き挨拶の電報を寄せた
不肖帝國南門防備の重任を受け光榮の大と責任の重きを感じつつ今や赴任の途上に在り遙かに貴社並に貴社を通じて臺灣官民各位に敬意を表す

步一後期退營　兵の除隊式
二十七日擧行

步兵一聯隊後期退營兵の除隊式は二十七日午前十一時より同隊にて行はれるが除隊兵は二十九日離臺すると

社會事業大會　で講演會

二月十八日より三日間臺北市に於て開催せらるべき臺灣社會事業協會…[illegible]…

ロータリー俱樂部　週例會

臺北ロータリー俱樂部では二十六日正午より鐵道ホテルに於て週例會を催した出席者二十五名…[illegible]…

辭令

第六十四帝國議會…[illegible]…

人事

▲大久保直氏（東京ワイルド社長）二十六日南部より來北（鐵道ホテル）
▲石川昌次氏　二十六日來臺（鐵道ホテル）
▲村井氏（日本生命本社）…[illegible]…

シナチク

…[illegible]…

勸誘員解傭廣告
迫　卯吉
藤田仙一郎
熊谷直藏
簡　潤
社團法人　臺灣放送協會

皇國空軍最初の尊き犧牲 花澤少佐
緣故深き屏東飛行隊にて 嚴肅なる追弔式を執行

【屏東電話】屏東飛行聯隊では故花澤少佐の追弔式を二十六日午後二時二十分執行した 貴賓室の正面には故少佐の肖像を掲げ聯隊長其他近親者先づ拜禮の上參列者武田郡守、城戸街助役、田中文書主任、增田本社屏東支局長、それ〴〵拜禮聯隊員の拜禮があつて嚴肅裡に午後三時閉式した

利かん坊だつたが 稀れに見る逸材
死場所は武人として本懷の至りだ 後藤聯隊長語る

【屏東電話】花澤少佐の追弔式を待つ間後藤聯隊長は靜かに語る 充分な働きをしたことであらう同人は僕が大刀洗時代に中尉で知々利かん坊の勇ましい者であつたが又稀に見る優秀な點を持つた青年將校なので何うかして所謂へ返り放官に仕立てたいと種々斡旋した末彼は隊から所謂へ歿官で轉したので此上もないことと喜んだ僕が明野で原時代三年前と云ふ火を吹いた飛行機で水中へ飛び込むことを敢然行つてアツと云はせたこともあり航法の研究に沒頭し操縱方面に新しい分野を作つた爲現在の我航空界に功績を殘してゐる同少佐が我國空軍第一回の殉職者であることは武人として定めし本懷であつたことと信じる

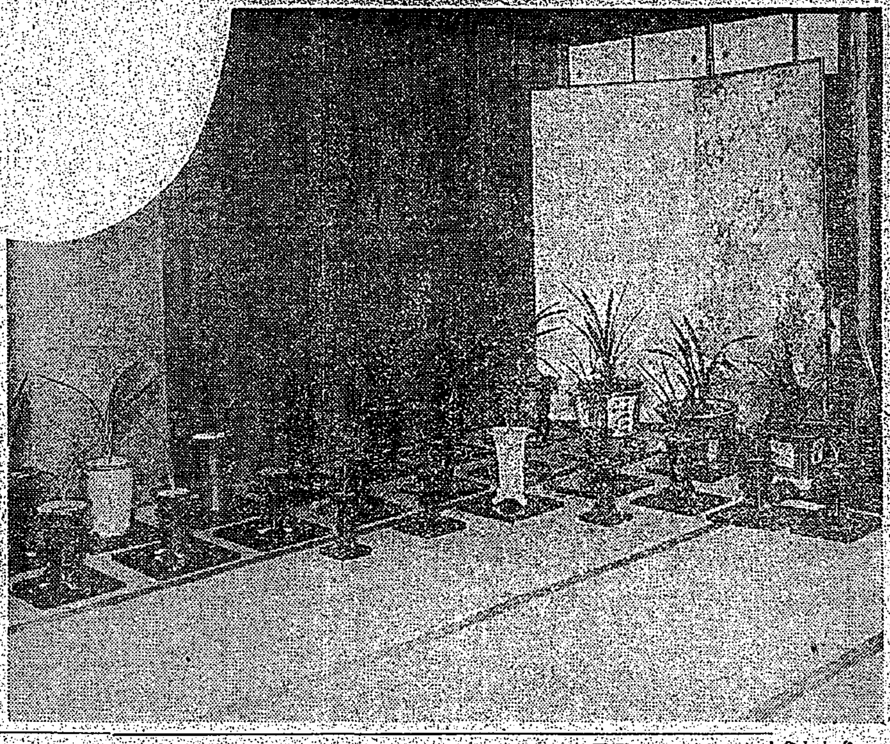
流し網のもつれから 命を的の大喧嘩
死傷者五名を出した 漁師同志の大亂鬪

【臺南電話】臺南州岡山郡湖内庄蚵仔寮海岸で二十三日夜同庄六五五林星(三)外七名の漁夫と同所林石外九名の漁夫が漁撈場の事から口論の末雙方竹竿の立木を得物に入亂れて大亂鬪を演じ死傷者五名を出した事件があつたが死者は林石側の頭部(三三)林朝(三)でこの騒ぎの最中林星のために左頭頂部其他數ヶ所を強打されその場に昏倒し程なく死亡、其他四名の負傷者は何れも相當重傷であつたが彼らは雙方共後難を恐れてこれを秘密にしてゐたが最近になつて郡警察課で探知しこの程東庄蕃十數名を引致取調べ中の所二十日前一件書類と共に臺南地方法院に送致した、原因は當日午後五時頃雙方の竹筏が頂茄萣海岸から約三丁の沖合で流し網漁業中雙方の網がもつれ合つた事から口論となり遂に附近にゐた仲間の漁夫を何れも加勢にしてかうした騒ぎを起したものらしい

舊正月がくる 本島人間の舊慣による迎春用の支那提燈のならび

うまく〳〵と押付けらる
天主教教會の迷惑

【高雄電話】二十五日朝高雄天主教教會孤兒院に本島人老婆が生後約一年位の小兒を連れてゆき家庭が貧困で育てる事が出來ぬから預かつて貰ひたいと申出たので同院では身元が確實でなければ預かる事が出來ぬと身元をただした所それでは戸口謄本を持つてくるとて子供を置いて出たまま歸つて來ぬので同院ではかくとその筋に屆け出たが目下高雄署で心當りを搜査中である


で出品者は濱口街長、城戸助役の外岩田、福田、内山、五十嵐、黒木、吳可足、劉棟、吳開發、吳紫、黒澤、鄧三福の各方面委員であると

新竹州下に 原蠶飼育場開設
内地から續々申込來る

山形縣にては優良蠶種普及の急なるに鑑み原蠶種の增加を計る爲新竹州苗栗郡公館庄にて原蠶飼育を行ふ事としたが群馬縣の元總社村原蠶組合群馬社にても大湖郡大湖庄西瓜坑を調査の上原蠶飼育場を定め何れも新竹州へ便宜を御與へ下さる樣との依頼状が來た一面之等先進蠶種地技術者に依り新竹州下の養蠶業は著しい發達を見つつある

花蓮港でも 町名の改正計畫
三つの案を得て申請中

【花蓮港電話】花蓮港街役場ではかねて街の町名改正に付種々立案を進めてゐたが此程三種の案を得て郡にこれが申請中であるが近く右三案中何れかに決定の筈であるが街の町名は從來家屋の增加に伴ひ不統一に町名を付せられ區劃上混雜を極めるので今回新市街の發展と相俟つて複雜するので今からこれが必要に迫られた結果町名改正案がたてられたので右決定を見た上近く認可される模様

派出所も改稱する
嘉義町名改正

【嘉義電話】嘉義警察署では町名改正に伴ひ管内各警官派出所名變更の認可申請中であつたが二十六日州當局より次の通り認可發表された

舊名	新名
西門派出所	元町派出所
西門外派出所	西門町派出所
南門派出所	南門町派出所
東門派出所	東門町派出所
北門派出所	北門町派出所
車店派出所	玉川町派出所
山子頂派出所	舊名に同じ
北社尾派出所	舊名に同じ

阿片の密買
發覺檢擧さる

【嘉義電話】二十五日午前六時頃嘉義署の中野、邱兩刑事は北港郡北港街北港二二七生れ當時嘉義市榮町三の九八陳占(三)方に出張し嚴重なる家宅捜索を行ひ多量の阿片及びモヒ吸食器具等を押收し身柄を引致取調べの結果同人は昨六年十一月十日頃より今日迄數回に亙り嘉義郡新港庄新港三六阿片吸食特許者盛(?)より密買した事を自白したので留置取調べ中

社會事業大會
屏東の提案

高雄州會館で二月十八日より三日間開催される全島社會事業大會に方面委員大會へ屏東よりの提案は

△協議事項 府立結核療養所を南部に設置方其筋へ要望の件

△打合事項 失明者防止に對する方策に付て り度し 宿泊保護者互親旅行の件

新竹市七年度豫算
前年より十一萬圓の膨脹

新竹市に於ける昭和七年度豫算は既報の通り公醫增設と第一公學校移轉の爲十一萬圓の膨脹を來してゐるが其内容を示せば左の如し

歳入經常部	七年度豫算	增△減
一市税	一五一、五五六	△五四三
二財產收入	一三、三五五	四、一六八
三使用料手數料	六一、八九九	三、〇一〇
四水道收入	五四、一二三	一、七三二
五雜部收入	一一、〇一〇	六三四
六交付金	六、三一三	四〇一
七雜收入	五九、六八九	三四、八四〇
計		三一、三五六
歳入臨時部		
一補助金	七、四九五	△二四〇
二寄附金	—	—
三市債	一〇、〇〇〇	△五〇、〇〇〇
四土地建物賣却代	一四、六〇〇	一四、六〇〇
五繰越金	一〇、〇〇〇	—
計	三二、一〇〇	六六、九二〇
合計	五三三、六五〇	一一〇、四八六
歳出經常部		
一役所費	五七、三六八	△四六
二土木費	四四、〇七四	二、〇四一
三教育費	七六、三三五	△八〇
四衛生費	一三、八九八	△二三二
五汚物掃除費	一一、三八八	△一七
六公園費	六、八三五	△六八
七勸業費	三、一七八	二三
八社會事業費	二三、三五三	五、三三五
九水道費	二七、二五八	一、一三八
一〇警備費	三、三三三	△二九八
一一諸稅負擔	一六、一九二	△三五
一二傳染病豫防費	五、一〇〇	△二〇〇
一三基本財產造成費	一四、一二四	一、二〇四
一四會議費	一、〇〇〇	一〇〇
一五諸稅負擔	四〇四	二六
一六臨時費	七、八〇〇	五〇〇
一七雜支出	一、〇〇〇	二〇〇
計	四〇六、一〇三	三二、〇一〇
歳出臨時部		
一營繕土木費	一、一〇〇	六〇〇
二衛生費	一三、〇〇〇	一、六三〇
三公債費	五三、五〇〇	三、五四〇
四補助及寄附	一三、〇一〇	△四四〇
五土地買收費	八〇、〇〇〇	八〇、〇〇〇
六吏員恩給選擧費扶助料	一、一〇〇	—
七積立金	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
計	一二七、五四七	七八、四七六
合計	五三三、六五〇	一一〇、四八六

夥しい萬引品で 天井裏まで充滿
萬引ばかりで生活してゐた 支那人夫婦捕はる

【臺中電話】支那福建省生れ林吉成(四)同人妻林陳氏(三)の夫婦は去る四年頃廈門から臺中に來りその頃から臺南臺中へ轉居して生計を立てゐたが六年頃臺中に住居してゐたが各地の商店街で萬引をなしこれを他へ轉賣して生活してゐた事を探知され目下取調べを受けてゐるが彼ら夫婦が臺中に引越して來た臺中署での自宅内と屋根裏に萬引したるもので一千點からのものを各店の店先から萬引しそれから次と盜品が現はれ一同を驚かせてゐる取調べの進むにつれ次から次と盜品が現はれ係官を驚かせてゐる

屏東の火事
三戸を燒いて鎭火
場所柄とて一時は大騷ぎ

【屏東電話】屏東驛後同街二三三番地方次事從から二十五日午後八時四十分頃出火同家及隣家の二戸を燒失し同九時半鎭火した、附近には官舍や飲食店あり水に不自由な場所とて延燒を氣遣れたが消防組壯丁團の出場の外郡役文局消防隊や聯隊からは後藤聯隊長外二、三の將校に下士の率ゆる十九名の消防隊もかけつけたので大事に至らなかつた

阿里山の火事
二十甲步を燒盡す 損害は輕少

【嘉義電話】二十五日午前十時半頃嘉義郡阿里山二十八號及び二十九號林班官有林中間山林より突然發火し盛んに延燒して約二十甲步を燒き盡し午後六時鎭火したが取調べの結果原因は野火の飛火と判明新造林地には及ぼさなかつたので損害は極少の見込みである

宜蘭街來年度豫算
二十六萬七千七百十九圓

【宜蘭電話】宜蘭街の協議會は二十八、二十九の兩日間午前十時より宜蘭公會堂に七年度豫算案諮問の協議會を開催するが七年度豫算は歳入二十六萬七千七百十九圓、歳出經常部二十萬四千七百六十一圓同臨時部六萬二千九百五十八圓合計二十六萬七千七百十九圓である、尚第二日目には水道公會堂食品小賣市場各使用條例制定の件及び其他につき諮問をなす筈

臺南州方面委員會
第一回大會開催さる

【臺南電話】臺南州第一回方面委員大會は既報の如く二十六日午前九時より臺南公會堂に於て開催臺南嘉義兩市方面委員並に隣接地區保市役所長出席者百四十九名を算し定刻今川知事の式辭及州知事の告辭の後諮問事項現下の社會狀勢に鑑み本制度の有效的一層となり最も適切なる方策如何の諮問を附議せしむる事に努められたい

との爲め議事をなし臺南市內の祝辭があつて一同同所後庭に於て記念撮影を行ひ同十時から會議に入つて石井內務部長議長席につき諮問事項

州下方面委員事業の進展向上に關し最も適切なる方策如何

につき臺南嘉義兩市外八街庄委員代表の答申があつたがその重點は何れも組織及び基金等に一應し要されて特殊の理想案とてもなく正午議を終り休憩午後一時再開協議事項に入り臺南市委員提出の「社會改良共同運動の件」その他

臺南州の諸學校學級
增減關係

【臺南電話】七年度臺南州にかけ

賴もしきその心掛け
臺中州の獻金募集美譚

【臺中電話】臺中の在鄕軍人分會では過般來臺中州下一圓に亘つて飛行機獻納義金を募集中であるがこの程を共にした臺中男子公學校高等科二年生二十五名は小遣錢を集め飛行機獻納義金の一部に加へられたいとて一圓二十錢を二十五日臺中分會事務所に持參したと、臺中市內千歲町一ノ一五森顯作一君は本年一月から大屯郡役所に給仕として雇はれてゐるものであるが最近生れて初めて貰つた嬉しい給料の中から一圓をさいて飛行機獻納義金に寄附して來た

浅くなつた 高雄湊町漁港
對策を州へ上申

【高雄電話】高雄市湊町漁港は大小漁船の集合地となつてゐるがこれに市內の大下水の泥水が流れ込むため最近水深が淺くなり干潮の際には大型漁船の出航に危險を感ずる狀態なので高雄市ではこの事情を州當局に上申築港に依頼して適當の方法を講ずる事になつた

淺野廳長佐久間神社へ

【花蓮港電話】淺野廳長は二十八日の佐久間神社大祭に幣帛供進使として參向のため二十七日午前七時出發する

拳で亂打して 妻を殺す
金のことから來た始末

【臺中電話】大屯郡大屯庄張陳氏(こ)は夫の張陳氏(こ)と二十六日正午頃自宅において金錢の事から口論の末亂ひに毆打し合ひ首筋は頸部胸部を蹴りその場に打倒れたので醫師を招き手當を加へたがその甲斐なく死亡したので同地派出所に屆出ると共に自首した目下臺中署で取調べ中

臺中の蘭持寄會

【臺中電話】臺中市內の愛蘭家川倫名は二十三日午後一時から臺中州商陳館において蘭持寄會を開催したが出品者は雙方互に優良の後希望者には時に安價に分讓したものもあり午後五時からは持寄つた蘭を中にして清楚な新年宴會を開き蘭の栽培に互に蘊蓄を披び七時頃散會した

嘉義市の人口は增加
五萬九千八百二十一人

【嘉義電話】嘉義警察署の調査發表によれば昭和六年十二月末日現在嘉義市戶口は次の通りで前年末に比較すれば嘉南大圳組合の盛衰移動に伴ふ約二百戶一千人の減少と云ふ狀態があつたに拘らず戶數に於て三百十四戶、人口に於て男千百二十一人、女七百四十人合計一千八百八十一人の增加を示してゐる

	戶數	男	女	計
內地人	一、二六四	二、四九六	二、三一四	四、八一〇
本島人	一〇、一三一	二五、一三〇	二四、二六五	四九、三九五
朝鮮人	五	五	二	七
外國人	四三〇	一、二八八	三二一	一、六〇九
合計	一一、八三〇	二九、〇一九	二七、〇五三	五九、八二一

社頭興農信組 總會無事

【臺中電話】員林郡社頭興農信組の總會は二十一日午前十時開會したが近來内部の紛糾伝へられ豫定時刻を三十分遅れて開會し役員改選に入るや反對派の一部には不平の聲もあつたがこの總會の結果を見ると一部の者は憂慮されてゐた程でなく同組合の信用にかかはるとして大事に至らず圓滿解決の一途を辿るであらうとして原案通り可決し十二時過ぎ萬歳を三唱して散會した

新竹市の傳染病

昭和六年中の新竹市内に於ける傳染病患者及び死亡數は左の如く昭和五年に比し患者九名、死亡九名四年に比し患者十七名、死亡十名の增加を來し甚だ憂心しない現象を呈してゐる

	內地人 發生	死亡	本島人 發生	死亡
腸チフス	一三	五	一一	五
パラチフス	二	一	一	一
ヂフテリヤ	七	〇	四	一
猩紅熱	一	一	一	一
計	二三	六	一六	七

タロコ峽の祭典行自動車

【花蓮港電話】二十八日タロコ峽タピトなる佐久間神社大祭に花蓮港よりの參拜者は便宜役場で取纏めてゐるが一行は二十七日午前七時までに元街役場隣吉村鐵工所前東海バス乘降場に集合出發すると

中壢園優勝祝賀會

二十三、四兩日新竹州主催の柔劍道劍道に必勝を期して出場した中壢郡中壢選手の奮戰の功空しからず柔道は月桂冠をかち得たので中壢街民は喜びの餘り直ちに祝賀

屏東末廣亭 こけら落し

屏東街の臘物劇場末廣亭の工事は着々進行二月中旬落成の見込で座主朝枡氏は各方面の街住者を三日に亙り招待して柿落しをする準備中であると同劇場は建坪百十六坪定員三百五十人位の小ぢんまりした洒落式のものである

鹽埕町市場 修繕擴張

【高雄電話】高雄市鹽埕町市場は市勢の發展につれて漸次場内は狹隘をつげつつあり一面建物の保存上市當局では本年度においてこれに大修繕を加へ鮮魚賣場外一棟の大擴張を行ふ事となり高雄市大野組の手で二十六日から工事に着手した

中壢街協議會
三萬圓の起債で論戰

新竹州中壢郡中壢街に於ける協議會は二十五日午前九時四十分より中壢公會堂に於て瀨戶山郡守、馬場庶務課長、久保園、黃街庄主任代理臨席の下に開催、宋街長議長席につき黃助役より四十分に亙り豫算編成の内容を說明し直ちに昭和七年度歳入歳出の第一讀會に入つたが劉頭張振淡氏は國語を解しながら敢々本島語の使用を要求したが早田氏より反對論を唱へ議長は不採擇となり▲黃立枝氏は豫算の内譯書提出なき理由▲早田氏は役場費、教育費、土木費、衛生費につき增減の理由▲高啓氏は物價問題を夫々質問し▲吳鴻森氏は不景氣の今日街債三萬圓を起した理由及び學級增加なきと教育費減少の理由如何で論戰花を開かし正午休憩、午後再開引續き第一讀會に入り二、三名の質問があつたが參與員黃助役の圓熟なる答辯に滿足了解し第二讀會第三讀會は一瀉千里の勢ひで議決し次に街税賦課率及び特別會計規程改正、基本財產造成費、歳入歳出を議決、次に基本財產處分の件、中壢街起債の件公會堂受納寄附の件、公會堂使用料條例の件、製茶工場買收の件、退職給與金規則一部改正の件を一括して上程したが何れも原案可決提示事項三件を報告し午後三時に終る瀨戶山郡守の熱弁あり新規事業としては市場の擴張、衛生施設道路敷修繕、茶職監理等であるが七年度の歳入は九萬九千五百五十八圓で昨年に比し約二萬九千餘圓の增加を見た

嘉義市協議會
—議事日程—

【嘉義電話】二十八、九兩日開催の嘉義市協議會議事日程は次の通りである

第一日 提示事項第一號昭和五年度歳入歳出決算、第二號同年度特別會計水道費歳入歳出決算、諮問事項第一號昭和七年度歳入歳出豫算案(第三讀會迄)

第二日 諮問事項第二號昭和七年度市税賦課率の件、第三號女子公學校新設教育費金借入の件、第四號マラリア防遏、盛地下水改修費資金借入の件、第五號昭和七年度特別會計水道費歳入歳出豫算案(以上四件一、二、三讀會)

朴子だより

二十年間臺南州下の警察界で育てられた伊東昭雄君、今度警察務局人りをするので長い間影の形に添ふ如く腰に付けて來たサーベルを脫ぎ捨てて新調の文官服に着換へたところ、よくうつることサーベル以上だ▲その伊東君が夜行列車で

鳳山

▲四日新興製糖會社グラウンドに於て郡役所、鳳山街役所野球試合、午後は庭球試合を行ひ野球は大熱戰郡役所の勝ちと鳳山街役所の勝ちに至つた▲いひ〳〵警官の妻彰鳳山郡警察課では優良なる妻君、淸良東、陳古の三警官を表彰し賞品を授與した▲鳳山郡旗竿部下、龍山郡新營郡下苑警部補野村次郎(三)は去る十六日鳳山街に入込み本島人自轉車屋に自轉車一臺を預込む際挙法外の安價なので同部刑事が怪しと睨めて警察課に同行取調べの結果右自轉車は高雄にて竊取したものと判明し尚取調べの進行に連れて高雄の旅館大倉館、高雄ホテル等で二十餘圓の宿料を踏倒し此外臺南、嘉義の旅館で百二十圓ばかりを支拂はずして逃走し更に高雄では州廳、小學校でオーバー、レンコートを竊取した旨自白したが同人は臺南署座敷門樓の娼妓萬福を情婦に持ちなほ娼妓中で尚餘罪ある見込みで取調べ中

人事

▲荒木臺銀理事 二十六日夜行にて中南部へ

▲猪光臺南州知事 長官出迎に出府中の所二十六日朝歸南

▲土居臺南州理蕃課長 理蕃事務打合せの爲二十六日夜行にて出府三十日歸南の豫定(臺南電話)

▲淺野廳長 廿六日臺北より歸花

▲廣谷庶務課長 玉里より二十六日歸花(花蓮港電話)

花蓮港より

▲豐野村の臨時賣出會は今年で二年目であるが出品物も野菜物の外に雜貨や手工品まで加はり盛況を呈したが野菜物では大根、人參、牛蒡、落花生などの出來柄は從前とかわらず▲内地人が野菜を作る事は大變喜ばしい事でありこの中でも大部分は自家用に消化される▲昨年は本島人の野菜品が花蓮港市場の需要を求めて市場に出廻る頃には供給過剩の狀態となり値段も下落して生產者は非常に困つたが一般に野菜の時期を失した▲大體にかて不良勝手な野菜類を當局に搬出すると同時に大挑戰を耐久すれば消化するに困難ではない▲何れにしても花蓮港市場の相場を不況を來さない程度に供給したいものである▲招いた來賓に對する禮儀として形式に流れてはいけないが時間觀念に至つては甚だ閒散な處で

で酒落てるんだかノー」とは聞まで▲伊東氏曰く「イーや決して」と、一同直ちにお手のもの取調べを行つたところ▲伊東氏はあまりの驚きに傍らの友人が「ナンダかうしてみると益々ニタウだ」からで見付からぬわけ▲竹の音で選手を迎へ、一行は郡役所で選手を武徳殿に案內して直ちに祝宴に移り、今宵は列席者全員が懇談して祝賀會に臨みだ十時過ぎに萬歳を三唱して散會した

本島初等教育の父 退職する土性視學官

教育の爲めに語る

本島教育界の爲に盡瘁する視學官に三十有七年、其の足跡は全島に遍く、本島初等教育界の凡ゆる事項に通曉し現内地と比べて文化的に後れたる本島が唯一つ優るとも劣らぬと稱せらるる初等教育界の

◇先驅者と して又本島教育會の立案者として其功勞は吾教育史上に燦として輝く土性視學官は此度宿痾の爲勇退するに至つた、人格、識見共に稀に見るの士として今回の引退は各方面から惜まれてゐる

氏の經歷は僅に郷里福岡の小學校を卒へた後今の臺北第二師範の前身國語學校に學んだのみで當局の官界には珍らしい立志傳中の人物である、氏の略歷は、十六歲の時は月給九圓也の小學校訓導教員を拜命し、十八歲にして檢定試驗に合格、小學校教員免許狀をとり、明治三十六年渡臺、國語學校に入學、二年後優秀なる成績を以つて卒業附屬に殘り並に臺灣教育界への第一歩を踏み出し、爾來十二年間勤務訓導を兼ね大正五年總督府視學に榮轉、大正十三年の視學廢止論の當時編輯官を兼ね、昭和三年視學官再興の際視學官に任ぜられて今日に及んだ

長き教育生活の **思出を問** ふべく文武町の官舍に訪へば可成り憔悴して見えるが、併し終始ニコ〳〵しながら左の如く語つたが、お役人臭の微塵もない全くの好々爺である

私は何等學歷もなく而も今日あるは全く自學の賜で小學校準教員當時、非常に勉強した此自學時代の努力が私の運命を支配したもので、教員檢定試驗に合格を狀いて唯一人合格して月給が九圓から一躍十三圓に昇給した時は當時としては非常な優遇であつて感激、爾來益々勉強を續けて來た、自分は求めて榮達は圖つた事はなく勉強研究の結果人々から認められて地位を與へられる樣になつたので、就職難といひ、人が多過ぎると言ふが事實役に立つ人間は少い、詭弁の樣だが人が多くて人が少いと言へる

現在に於ける **本島教育** 界の問題を問へば曰く

第一に經費問題がある、現下の深刻なる不況は從來餘裕のあつた教育界にも重大な影響を及ぼし學校の增設の必要に迫られても其資なく一學級に六十人七十人を收容して居る有樣で是は教育の內容の發達を阻む事大なるものがある、又教員の手當に影響する事が少くない、或程度の生活の安定がなくては[illegible]教育の質に關する事は[illegible]が無理であつて、近き將來に於て初等教育費國庫補助問題が起る事と確信する、同

經濟問題 に關聯して教員の生活安定の問題がある、此目的の爲に俸給以外の途として教員の共濟組合を作る必要がある、自分として別に其必要はないが、田舍の僻地で病氣なんかした場合は實に悲慘なもので共濟組合を設ける事を望む（第二）は教育內容の改善問題であるが之は實際教育に當る者の總動員を希ひ、各々其途をとつて活動するに非ざる限りは一人の視學官が如何に大童になつても、お話にならない次第で、現に此方針の下にやつてゐるが、もつと有效にやる事を望む、又視學機關の改善問題がある、教育の實際を知らぬ事務官が視學をやる事は果して何れ丈け初等教育界に貢獻し得るか、頗る疑問であつて、苟くも視學といふ機關を置く以上は教育の實際內容に付き深き理解を有する者を、任命しなければならぬ、同

監督機關 が多過ぎ、二重三重の監督は頗る考へものであつて、自分は從來無暗に監督權を振り翳す事は絕對に避けて實際に即した指導を行つて來た

長年月の教育生活を離れて感慨如何と問へば よく人に感慨無量だらうといはれるが、別にさう深くも感じないが、自分としては殆ど沒趣味、仕事即趣味といつた具合で終始一貫初等教育界の爲にやる丈けの事はやつたから遺憾に思ふ事もなく朗かな氣分である病氣でなかつたら未だ悠々するかも知れなかつたが

病氣の爲 にサッパリと辭める氣にもなつて福岡の郷里へ歸つて好きな土いぢりもやれると思ふと嬉な氣がするし、いい人と代つた方がいいとも思ふと、同時氏は今春三月女學校を卒業する愛孃の卒業を待ち、それより一家を擧げて福岡は東郷の里に歸り自然に親しんで悠々自適の生活を送るとの事である（寫眞は土性氏）

狩野探幽の藝術

人間としての狩野探幽 (下)

豐田豐

狩野派の大和繪畫風に對する態度は、狩野永德、狩野山樂等の裝飾的畫風表現となつてより其態度を明瞭にし、更にそれが進んで遂に野村宗達、本阿彌光悅、尾形光琳等の新裝飾派の勃興となつて結果した。以上の如く狩野派畫人の大和繪畫風への握手的態度は、決して容谷の意識的現象ではなく、狩野派

發生當時 からの彼等が無意識裡に手を延べて居た曖昧な關係であつた。けれども、彼等が其樣に大和繪畫風追求の態度には其處に一つの消化作用、一つの調和作用が行はれ、それは土佐派であつて土佐派でなく狩野派であつて狩野派でないところの獨自な藝術的創造畫風、從つて一つの藝術的價値が生まれたのである。桃山時代に於ける畫風がさうである、光琳派裝飾畫がさうである。だが狩野探幽はさうではなかつた。唯一人彼のみ其點から解放せられた自由な人であつた。と、言ふ事は彼が純土佐派、純大和繪派の規矩に拘束された不自由人、追從者であつたと言ふ事の對照的結果になる譯である。新三十六歌仙に表現せられた探幽の

大和繪振 りは土佐派の加味とか土佐調和とか言はれるやうな其樣な意識的のものではなく、純然大和繪の稱呼を以つて世に呼びかける其々たるところのものである。之を松岡映丘一派のテクニックを以つて言ふならば、山樂、永德等が所謂新興大和繪の名に於いて許されるならば、彼狩野探幽は古土佐復活者であり、土佐光信以來土佐派中興の名手を以つて儼然誇るべき位置者でなければならない。しかしそれは餘りにも探幽への皮肉な表現である。何故なら其樣な探幽への表彰は彼が古土佐の追從者であり、踏襲者であり、無創意者であり、無個性者であると言ふ事の不名譽に逆轉せしめるからである。だが私は狩野探幽の不名譽のために、其最後に一個の名譽回復策を誤らずに終る事の出來ない煩悶の所有者である。なる程探幽は古土佐の手法と規矩も其儘に踏襲した。けれども「新三十六歌仙」への觀視と凝視に於いて既往土佐派に見られぬところの一つの傲倒たる感覺の觸みを見るのである。

其色彩の 新鮮感と、爽快感、細密、流麗な技巧神經は其處に一つの新時代を認め、明治初期に於いての川端玉章や松本楓湖等にあつてすら是以上に出る事の出來なかつたであらうやうな、新色感と新線感を效果させて居たのであつた。大和繪畫家狩野探幽は此樣な大和繪畫家であつた

◇

探幽に於いて私達が認識し得る探幽の個性の美は其の筆技の輕妙柔軟と、緩やかな情味と超脫味の動きである。其點彼は今日の竹內栖鳳に何程か近似し、しかも栖鳳程に器用でなく、だが栖鳳程に俗氣に煩はされてゐない。其處には何等か禪味、俳味がひそかに醸され、一種幽妙な雅致を緩やかに私達の胸に觸へるのである。さうして此境地に於ける

探幽の藝 術は、彼が狩野派の畫人として、或は狩野派の元祖としての本音であり、御家藝であり、即ち彼の藝術に於ける本格表現なのである。事實又彼の今日殘る多くの作品は主として此畫題に屬するものであり、彼が其出世時代も多く筆にした所の作品は此畫風のものに發見せられる。要するに此境地に於いてこそ彼探幽は其最も正當な價値を所有するものであり、今日私達が狩野探幽を評價して居る探幽の幻影は此處に繋がるのである

◇

最後に「富士三保松原圖」は前記の滿型手法に些少の大和繪味を添加して、其晩年期、中年期に於いては只管狩野派の中に彷徨した彼が力と勇氣を綜合し、圓治して唯一絕對の彼自身の個性を確立しやうとする彼が藝術の大成期、圓熟期を象徵する一例であると言へるだらう。

其筆調は 枯れ澁し、脫俗味を帶び、心靜に一種の麗味と餘裕がほの見える。勿論此作はさうした作風のものとしては、代表的な逸品であると言ふ事は出來ないが、六十七歲の眼になる此作に於いて、私達はさうした探幽の晩年期の自家經道の痕を窺ひ得るのである。六十九歲の晩になる「海棠屈龍」は矢張りさうした彼が晩年に於ける幽妙な境地の獨得ものとして、深淵な味はひを感受し得るのである

◇

若冲は第一位の畫傑であり得た島羽僧正も又第一位の畫傑であり得た。光琳又第一位の畫傑であり得た。だが探幽は畫界に於ける明確の如く、常に第二位の藝術家であらねばならない運命を持つて生れた。當時彼の在世中彼を脅する

第一位の 藝術家が存在しなかつた其爲に、彼は近頃の新聞小說の懸賞募集のやうに一等に相當する佳作がなかつたため、一等廢止、二等最高賞となつたのである。しかし、しかし第二位の藝術家となる事は世の多くの醉生夢死の輩に取つて、如何に羨ましい幸福であらう！

仙方 不老長命 (三)

五大要訣

鬼空

日夕心掛けて實行すべき不老の要訣に五つある、第一は唾液即ち前に述べた唾液を呑むことで、口中に唾液を作る方法は說明するまでもなく各自に試みて自得すべく、稍多過ぎる程呑み込んだ方が好い、其程度はグッと音のする位が適度であるけれども、そんなことに拘泥する必要はない、適度に日に幾度も呑み下せば好いのである

▽**第二は** 叩齒即ち齒み合せることで、每朝齒と齒と噛み合せること三十二回、それから舌頭を以て齒齦を撫で廻すのである是れは齒を強くする方にして每朝一回は必ず之を實行すべく或は朝夕二回も三回も之を行へば一層好い、又放尿の際は必ず齒と齒とを噛み合せてするのは老て齒が弱らない一秘方である

▽**第三は** 髮を梳づること、櫛の齒が頭の皮膚に觸るか觸らない程度で、一日に少なくも二百遍以上梳づるのである、此れは毛根を固くして脫毛を防ぎ又腦溢血の豫防にも效があるけれども惜いかな、現代の頭髮では婦人でなければ實行ができない。然しかき分けの髮の人は片手で毛髮の尖端を摑んで行ふと好い

▽**第四は** 顏面を摩擦すること、即ち手は常に顏に在るべきことで、手を以て常に顏面を摩擦すると血行を好くし且つ顏の小皺を防ぐの效がある。又顏面を以て眼かしらから耳の方に逆摩擦すると視力を益し又眼もとが涼しく成る效がある。眼頭より鼻を横ぎつて鼻の下から頸の下まで揉み下し、次に口の下から頸の下まで揉み下げ之を十數回繰返すと感冒の豫防に成る、要するに日に朝夕二回位は是非之を實行する習慣をつければ、長く顏色を美しくし又顏面の若さを永持する秘訣である

▽**第五に** 氣は常に清淨なるべし、といつて心氣の持ち方を常に清淨にして置けば決して病氣に罹らない、病氣は此心氣の上に乘じて付け入るものであつて、氣が常に清淨であれば病氣の入るべき間隙がないのである、近年盛に唱へる病因を大食の結果に歸する說もあるが、此れも一つの原因には相違ないといふのは、大食をすると怠惰の氣を生ずるからである

▽**常に氣** を清淨にするといふのは、どんな氣持ちで居ることかと問はれると一寸說明し難いが、言はば怠惰の反對であつて、不平不滿もなく嫉妬、憤怒の氣もなく恐怖の氣もなく心中怡然たる中に怠惰の氣なく、ひきしまつた心持ちとでも說明すべきであらうけれども是れは殆ど完全であらう「氣は常に清淨なるべし」の一語は實に百病が近付けない大要訣である、其氣持に就ては宜しく各人が自得修得すべきである

▽**以上五** 大要訣の外に太鼓を鳴らすといふ一方がある、それは兩手の掌を以て兩方の耳を掩ひ、指頭を後頭部に廻して兩方の人指を、中指の上に乘せて後頭部を人指を以て彈き打つのである、するとドーン〳〵と太鼓を打つやうな音響がする、其音響が大きくなる程好い、是れが頗大に效果があるものであつて、是等を稱して長壽を修するの法といひ之を不死の道だと稱して居る

JFAK 二十七日

▲午前九時三十分 家庭百科問答 ▽日溜りのピクニックによい臺北近郊の名所古蹟
▲午後零時二十分 慰問娛樂時間(レコード演奏)▲時局レコード
▲午後一時五十分 運動競技(大阪)加茂能對京大ラグビー試合狀況 花園グランドより中繼
▲午後五時 子供の時間(東京)「船の出來るまで」(コドモテキスト十ページ)志田一郎
▲午後五時三十分 英語講座(東京)初等科第八講、村岡博
▲午後六時 子供の時間お話「天才音樂家モーツアルトの話」飯田正男
▲午後六時三十分 紀念講演(東京)「故久邇宮邦彥王殿下の御高德を偲び奉りて」伯爵清浦奎吾
▲午後七時 浪花節(東京)「[illegible]野忠三郎」(第三席)入鳥鶴[illegible]
▲午後七時 新內(東京)「面目末定」富士松志津大夫、富士松[illegible]
[illegible]

景近のアメリカ 出版界の動向

ロシヤに關するものの調査

世界の興味にある方向があるとすれば出版される書籍は直ちにそれを反映する。[illegible]ロシヤに對する關心は今世界の動向である。世界は一方レーニズムと一方アメリカニズムの[illegible]

一寸奇妙 な感がある

そこで本國のロシアに對する關心は一九三一年度出版界に著しい傾向を顯はした。米國人の興味か如何にポピュラルかを[illegible]

[illegible]を得たといはれる)の中にあるしあるひは革命に洗禮し遂に米人と結婚したマリイといふ女の自敍傳「王女の教育」がこれ又ベストセールにある位である。新聞雜誌を賑はした[illegible]

全世界的に [illegible]

[illegible]く讀まれた、しかし我等の興味の中心は何としてもロシヤの經濟方面であらう。

十五部ある內五ケ年計畫のもの六部、米國なり外國に對する影響について[illegible]

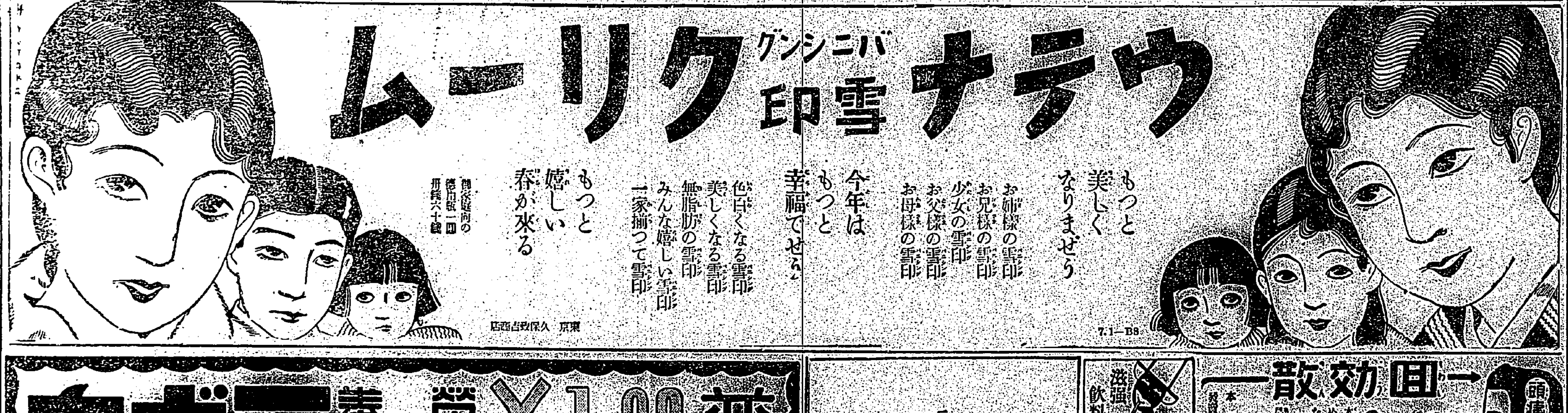
[illegible]

專賣特許 ハクキンシ懷爐
感冒新療法
けふは僞性[illegible]あす[illegible]ぴりんの治療より[illegible]クチンの[illegible]
百貨店、各[illegible]にあり

純正道味 厚雄養滋 協立煉乳
大日本乳製品株式會社

資生堂日用石鹸
品質と云ひお値段と云ひ
これこそ御家庭の常備品
二ヶ入一箱十五錢

ウテナ バニシングクリーム 雪印
もつと美しくなりませう
お姉様の雪印
お兄様の雪印
少女の雪印
お父様の雪印
お母様の雪印
今年はもつと幸福でせう
色白くなる雪印
美しくなる雪印
無脂肪の雪印
みんな嬉しい雪印
一家揃つて雪印
もつと嬉しい春が來る
御家庭向の徳用瓶一圓 卅錢六十錢
東京 久保政吉商店



榮養強壯劑 ラボカ
普及鑵新發賣 ¥1.00 壹圓
ヌクレイン酸製劑
晩近世界の醫學界に初めて發見されたヌクレイン酸を製劑せるラボカは世界の最高榮養強壯劑として既にその實質は全醫藥界の公認する所である今回一般の試用に便する爲普及用として美裝一圓鑵を新發賣せり
ラボカの一圓は健康への近道!!
健康を賣る
普及鑵の使用は、その實質を教へる──既に健康の第一歩だ細胞の根本から人体を強化する最高の學說を具現する高貴藥も諸君の實驗に伴つて初めてその偉力を發揮するのであらう
主要適應症
榮養障害諸症
結核性諸症
神經性諸症
疲勞衰弱の恢復
精力體力の增進
文獻說明書附呈
全國ラボカ販賣店並藥店に有り
東京市芝區芝口一ノ三
東洋一手販賣元
小菅商會藥品部
電話銀座[illegible]
振替東京七二九三〇番

初春の宵
ピアノにつれて流れ來るメゾ、ソプラノ、さすが、仁丹の咽喉にとそあれ 優しきベベ、レンシャりと悦に入る
仁丹

頭痛には 一田効散
齒痛と頭痛に のんできく
本劑は[illegible]の痛みを鎭め頭部を爽快にし[illegible]
なほ神經痛、ロイマチスに
試驗はタダ五錢
本舖 大阪 森田[illegible]

滋強飲料 スピルカ

滿洲事變寫眞帖
[illegible]
發行所 臺灣日日新報社
販賣取次店 臺灣日日新報大店
臺北 新高堂書店
臺北 文明堂書店
臺北 杉田書店
臺北 太陽號支店
基隆 臺灣日日新報支局
新竹 臺灣日日新報取次店
新竹 竹林書店
臺中 大新社支局
嘉義 臺灣日日新報取次店
臺南 臺灣日日新報支局
高雄 臺灣日日新報取次店

世界財界の展望
英國の金本位停止と磅の將來(中)
三菱銀行常務　山室宗文

右のクレヂット設定と前内閣に於ける關係とを以て其の後九月中旬迄英國金融界は一時

◇小康狀態を呈して居つたが九月十五日頃より歐州諸國の取引所殊にパリ、アムステルダム方面は英貨證券の投賣續出、[illegible]倫敦市場の株式崩落、[illegible]ブラジル政府の外債支拂停止公表、新クレヂットの[illegible]等惡材料續出し、遂に十九日(土曜)英蘭銀行の金本位停止[illegible]二十一日(月曜)[illegible]の決定發表に英蘭銀行の割引步合引上(四分半より六分に)となつて[illegible]

◇功罪の　記錄を殘しつつ英國の金本位制は遂に崩壞して終つたのである。[illegible]

◇金本位　停止と共に發表したステートメント中の重要な點は「七月以來倫敦市場より引上げられたる資金は二億ポンド以上に上り、[illegible]

◇英國の　金本位停止に到る經過と準備は大體以上の如くであるが「世界の經濟史に新しき頁を加へたる」と稱せらるる此の[illegible]

◇世界の　金本位制の將來[illegible]

◇物價騰　貴が起らぬ限り[illegible]

◇磅の安　定は窮め難く[illegible]

◇又米國　方面に於ける[illegible]

◇歸趨は　頗る興味深い[illegible]
(筆者は三菱銀行常務山室宗文氏)

糖界は黎明を迎ふ
過剩糖問題と「糖業統制の必要」
臺東製糖社長　石川昌次氏談

臺東製糖の社長にして新興製糖の取締役たる石川昌次氏は恒例の事業地視察の爲め二十六日來臺したが内外糖界の狀勢に就て次の如く語つた

昨年の世界糖界はチャードボーン案による國際協定で主要輸出國の輸出數量を制限して糖價の回復に力めたが世界的經濟界の不況による消費の不振と

輸入國　の關稅政策に因せられて所期の效果を擧ぐる事が出來なかつた其の結果歐州糖は八十七仙爪哇白双は六四五十仙と有史以來の安價に貶落した此安値で現在の生産を持續する事の不可能な事は何人も首肯し得る處で此儘放任するも自然減産は必至の勢と見られる現に最近入電の獨逸

統計家　リヒト氏の第四回豫想は歐州產糖は七百七十萬噸で前年に比し實に二百八十七萬噸の減少を示して居る又爪哇の生産面に輸出國は目下協商中にて決定に至らないが既に爪哇に於ては續々休止工場の發表あり其制減の加へらるる事は疑無い所である、斯くて今期の需給狀態は大に改善せられて長く糖界不振の癌であつた過剩糖も漸減して茲に糖界は黎明を迎へる事と思ふ

過剩糖問題　而て内地糖界は今期産糖の未曾有の大增產の爲め過剩は分蜜糖市價七圓五十錢の安値に低迷したが

本年糖　協定成立と政變に依る金輸出再禁止で爲替の低落輸入採算の向上に依て一躍九圓内外の高値を現出した、然し乍ら本年末には實に七百萬擔餘の過剩糖を持越す事となるので此過剩糖の處分は依然として重大なる問題である聯合會は之が對策として昨春明年糖の三割減產を決行したが到底一ケ年にて此の大量を處分し盡き難く更に九年糖に於ても減産履行の必要に迫られて居る

又各社　に於ても爲替の低落を利用して犧牲的輸出を行ふ[illegible]準備中であるが一圓五六十錢内外の損失を忍べば百五十萬擔位は輸出し得べしと思はる若し政府に於て輸出糖に對し消費稅步合を相當輕減せらるるならば其效果は一層顯著なるべく其の次第で一日も早く其實現を要望した次第である

糖業統制の必要　我國の砂糖消費量は歐州大戰後急増して伊太利以上となり殆んど[illegible]

飽和點　に達して居る今後人口の增加及砂糖利用工業の勃興せざる限り消費の急進は望み難い然るに我國現在の製糖能力は千九百萬擔で過去二十ケ年間の消費增加の割合を以てしても昭和十二年迄何等工場新設增設の必要が無いのである況んや莫大なる過剩糖を擁する今日である然るに關稅保護以外南洋、朝鮮、北海道に於て一個一個内外の直接間接の

補助金　を下付しつつあるのみならず更に其擴張をも許可せんとするが如き政府當局の認識不足に對し甚だ遺憾に堪へぬ

進捗中の日月潭工事現狀
會社でもっご熱心にならねば駄目

遞信部佐々木技師長は約一週間の日程を以て日月潭工事開始後の狀況を視察したが概要次の如く語つてゐた

水社、司馬按、木屐囒、過坑、水頭谷、武界、門牌潭と各工事現場を視察したが隧道工事は一號から八號迄各導坑を穿つてゐる而して六號から八號迄は

手掘で　一日二尺乃至三尺非常に進行する時で五尺程度である一號から五號迄は壓搾空氣を利用して機械掘をしてゐるが五號の如きは十四尺も進み平均して九尺乃至十尺も進んでゐる順序から言ふと武界の取入口のダムは岸壁掘鑿及び切工事中で、武界には碎石工場を設けコンクリートに混入する砂とバラスを拵へてゐるがとても素晴しい勢で物凄い音をたててゐる二、三、四號の隧道を控へてゐる水頭谷は目下

横坑を　掘つてをり、過坑、木屐囒、司馬按も夫々隧道工事進行中で水社ダム、頭社ダムも心壁を掘鑿中、門牌潭は放水路工事と山を削つてゐる程度で要するに工事は目下often[illegible]

る、然し乍ら工事請負人は例の金融梗塞による、諸物價高から自然労銀も先高が見越され今の間にと一生懸命にやつてゐるから今年は豫定より以上に進む見込である請負人の現場員も緊張してゐて調子よく行つてゐるやうであつた、唯本社の者がどうも

現場の　仕事に本氣になつてゐないやうに見受けられるのは甚だ遺憾でもつと本氣でやる氣にならねば駄目である幹部も外債が出來ればこと足れりではいけない目下の重大問題は工事の進捗にあるのだから幹部もヘツパの香をかぐ位のことをやつて見なければいけないと思ふのである、それ位の勢がなければ大工事の完成は覺束ない

甘蔗植付
八割六分強

糖業聯合會臺灣支部調査、新式製糖十一社の十二月甘蔗植付は一千四百三十甲にして昨年六月以降の累計六萬三千八百十甲に達した、豫定面積七萬三千九百六十三甲に對し八割六分二厘に相當する、之を各社別にすると(單位甲)

	豫定面積	十二月迄の植付
臺灣	一九、〇〇〇	一八、一〇一
明治	一一、〇八六	一〇、一四四
大日本	一八、〇八六	一五、二四四
鹽水港	一〇、八一六	九、一〇一
帝國	三、四三〇	二、三八四
新高	三、〇三一	二、三八四
昭和	二、五四四	一、九七〇
新興	[illegible]	[illegible]
沙轆	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

備考　鹽水港、臺東兩社の[illegible]

昨年中の本島貿易内容(四)
移出重要品の消長

次に六年中對内地貿易につき調べてみるに移出入總額三億一千六百十八萬七千五百十四圓で前年の三億四千百七十六萬四百五十八圓に比し二千五百五十七萬三千四十四圓の減で外國貿易ほどではないがそれでも前年より七分五厘程度の減に當つてゐる(外國貿易は二割六分減)而して移出の時で主要品十五品目中前年より增加せる分は金額に於て七品減少せる分八品でこれを數量から見ると增加せる分十品減少せる分五品でこれによつても判るやうに貿易減退の理由は物價安の影響が主たるものであることが判る次に移出重要品を前年と對照して表示すれば(單位圓)

移出重要品

品名	六年	五年
砂糖	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
芭蕉實	[illegible]	[illegible]
帽子	[illegible]	[illegible]
鑛石	[illegible]	[illegible]
鳳梨罐詰	[illegible]	[illegible]
酒精	[illegible]	[illegible]
樟腦油	[illegible]	[illegible]
鮮魚介	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
其他諸品	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

でその增減理由につき簡單に記すれば次の如くである

▲砂糖　前年より數量七十四萬二千五百二擔增金額二千百三十九萬四十四錢、數量增加を示せば六七年期製糖期早かりしため年内移出をなすの方策に出たるための[illegible]

▲米　數量一億九千七十萬三千二百七十八斤の增、金額[illegible]

▲芭蕉實　[illegible]年末市價崩落のため移出が激增す萬二千七百六十斤の增加金額は四萬六百九十八圓減右は增產と昭和期間に出回を見たが市價安のため金額は反つて減

▲帽子　數量七百四十五萬一千七百二十一個、金額百七十三萬六千七百八十五圓を共に增加、これは本年に入り、更に米國市場に於ける需要激增のため註文殺到未曾有の盛況を示したため

▲鑛石　五千五百二十七萬七千[illegible]

▲樟腦油　數量九十二萬一千九百四十七斤金額五十九萬七千六百圓の共減で需要不振による

▲酒精　數量二百十八萬七千三百三十七斤金額四十六萬二千三百五十一圓の增加、右は[illegible]

▲鳳梨罐詰　數量で七十六萬六千七百一圓を增加、これは原料の豐富と相場安のための出荷

▲鮮魚介　百六十五萬斤六十一萬七千圓の減これは内地相場[illegible]

▲木材　數量で五百三十六萬二千六百十二立方尺[illegible]

大量電力消化問題
爲替差損の對策
資金の運用其の他に就て
松木電力社長談

最近歸臺した松木電力社長は電力消化問題、爲替差損による對策、資金の運用その他に就て次の如く語る

電力消化問題　今回の上京は主として日月潭完成後の電力消化問題及資金の運用等であるが内地の資本家は

電力を　無代で提供せよなどと云ふ者もあるが右は電力料金の安いものを要求してゐる一例である、勿論巨萬の資金を投じて生ずる電力を無代で供給する者もないし資本家と云ふものは諾りそれだけ進んで[illegible]

臺灣に　來てゐる事は事實である、故に事業方面の事は未だ工事完成迄に三年もあると云ふもの二年目位迄には工場も建設すると云ふ所迄行かなければならぬ要は安い電力を供給する事によつて問題は容易に解決するのである、之等の問題を片つ端から進めて行く内政變があり又利價に關する爲替の差損等が當面した譯であつた

爲替差損による對策　爲替問題に就ては自分としても考へないでもなかつたので[illegible]

諒解を　[illegible]

もなく殊に本社の重要問題は總督の許しを得なければならないので問題は進行させなかつたが一時東京では對米爲替が二十五弗迄下ると見られたものであるが現在は三十五、六弗に落ついてゐるやうであるが之も安定したものでない此間この爲替差損による損失を如何にすべきかと云ふ事は頗る六ケ敷い問題である、之等の點に就ては有力なる

玄人筋　の意見も種々聞いてゐるが何人も確答し得ないのである故に之等の問題になると常識で行かねば諾り計で行くよりない、之が社長として中途な任務である、昨年來の[illegible]

と云ふやうな相場は今になつて見ると考へ及ばない、然し會社としては總ゆる場合を考慮して

萬全の　計算の下に事業を進めてゐるので如何なる事情が突發しても會社の事業には微動だもせん事を明言して置く、殊に之位の事業をやるのに現金を持たんでやる譯に行かぬ何日も所要の金だけは持つてなければならぬ、日月潭工事にしても工事完成迄に資金を不足させるやうな事はせぬ一面には世界の財界經濟は非常に惡化し或は世界の趨勢上米國なども金の

輸出を　禁止するではあるまいかなどと傳へられ之に對し種々米國政府は否認してゐるやうであるが世界の大勢が禁止に至らしむるやうになれば如何に米國が頑張つてもその禁止の日が來ないとも限らない、さうなれば對米爲替も有利に轉回するであらう、又現在のやうな惡時代でも尚は且つ會社の利益以上に見込むやうな事は絕對にない[illegible]

大量消化問題　内地の資本家に投資させると云ふ事は大量の電力消化である、右は一に低安生産ばかりでなく種々あるが假に低安を生産するにしても又その他の大量電力

消化も　料金次第ではそう懸念したものでない而して會社としては之等大量消化を見込まないでも五、六年間には消化し得るだけの計畫も確立してゐる大量消化に就ても小倉調査課長をして四國九州一圓を片つ端から調査させてゐる譜り萬全の計畫の上に更に之等大量消化方面の調査が實行に入つてゐる譯であるから先づ以て大丈夫である

資金の運用　資金の運用と云ふ事は會社として最も必要な事柄であつて之をそのままにして置いたのでは頗る不利である預金の金利が上つても更に何だからなど云つて放つて置く事もあるから之等も相當監督して運用宜しきに努むる事によつてこの利子のみでも大きい、何分會社としては之からの仕事は山と積まれてゐるので[illegible]

昨年中の本島產米移出高
六百八十萬七千餘袋
前年に比し百八十五萬袋增

臺灣米穀移出商同業組合調査によると昭和六年度中に於ける臺灣米移出高[illegible]輸出先向地別並に州別移出高は次の如くであるが、六年度の移出高は總計六百八十萬七千八百十四袋(金部百斤入(叺)換算)で昭和五年度の移出高は四百九十四萬九千九百八袋(金部百斤入(叺)換算)であるから昭和六年度に於ては實に百八十五萬七千九百六袋の移出增加となつてゐる

	蓬萊米	普通米	長粒米	丸糯米	計
北海道	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東北地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中京地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京濱地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中國地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四國地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九州地方	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沖繩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和六年度州別移出調査表

	蓬萊米	普通米	長粒米	丸糯米	計
臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺中米價(二十六日)

蓬萊米三圓四十一錢、八五錢、九圓二錢九、七五錢、在來米三圓九、九〇錢、籾米[illegible]、四六六錢、九圓五八六袋

各地の總會
南部無盡は今期四分の增配
普通八分優先株一割二分

南部無盡會社の第十一期定時株主總會は本月二十九日午後一時から臺南市同社樓上に於て開催する筈であるが、今期は同社の創立滿五週年に當り且つ同社が引續いた不良債權整理も一段落を告げたので其資本の内容及業績の良好なる等に鑑み從來の利益配當普通株八分であつたのを今期は四分を增し普通株一割二分優先株一割二分の[illegible]

一、營業報告其他[illegible]
一、利益金處分の件
右は滿場一致原案可決し結局今期は增配に決定した
一、取締役監査役任期滿了に付き改選の件
右は滿場一致をもつて重任に決定

臺灣貯銀
今期も無配

臺灣貯蓄銀行の第二十一回定時株主總會は二十六日午前十時から臺北市本町同行樓上に於て開催され出席株主七十五名此株數一萬五千百十四株(委任狀共)にして總督府から玉手金融課長、水野專賣局長[illegible]同社支店長[illegible]議長席につき開會を宣し議長は議事に入るに先立つて[illegible]

一、[illegible]以上にして同行今期の利益を處分する事左の如し
金千五百圓也　法定準備金
金二千圓也　別段積立金
金三千五百八圓　後期繰越金

臺北信組
一割配當の決定
役員改選その他

臺北信用組合の第十九回通常總會は二十六日午前十時から鐵道ホテルに於て開催され出席組合員五百十一名(委任狀共)にして總督府[illegible]

一、準備金及特別積立金殘高承認の件
右は前年通り滿場一致
一、組合員除名處分の件
右は議長一任に決定
右議事終了後役員改選に移る
一、理事及監事全部改選の件
右は岡今吉氏の動議により滿場一致をもつて議長一任に決定した、仍つて銀屋議長は左記前役員全部重任に決定したと發表
△理事　銀屋駿之助、井上大作、星加彥太郎、村崎[illegible]、小林[illegible]次郎、平田數太郎、吉鹿[illegible]
△監事　吉岡[illegible]、西尾[illegible]、岡田[illegible]、宇治原[illegible]、江里口[illegible]
尚は純益金處分する事左の如し
一金三十一萬千八百六十三圓　純利益金
一金十六萬九千四百九十六圓　控除金
差引
一金十四萬二千三百六十五圓
内譯
一金三萬五千五百九十一圓　準備金
一金四[illegible]
一金[illegible]

(米界漫言)

株式の瓦落に人氣も弱く期米は一[illegible]たるも丸糯は依然出場の取組が多く賣方は移出商の手持筋で買方は產地筋と云ふので相場はどうしても抜けずダレ込み勝であるで▲郵に[illegible]也でまだ多少買氣がありながらも安値を狙つてゐる所に[illegible]があるが市場の取組がああでは仕方もない▲何日も[illegible]してくるに違ひない▲[illegible]三井の深田君築町の支店樓上に引越して收まつてゐるが之れでオフィスらしく皆にも[illegible]

東西南北

▲[illegible]の總會は目下各地で開かれてゐる[illegible]

商況　二十六日

米況

臺米相場

正米市場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況(後場)

移出米
蓬萊約六十萬
丸糯は百四萬

株況

昨日の市況
株式　續騰
綿絲　保合
期米　一息
砂糖　弱い

東京國債

大阪短期

大阪長期

糖況

大阪期米

東京期米

神戶期米

各地正米

大連取引所

神戶市中相場

神戶豆粕

穀肥

大阪綿絲

大阪棉花

紐育生絲

絲況

銀塊

大阪現物

倫敦

魚類卸商相場(二十六日)(臺北市中央卸賣市場)
[illegible]

東亞の謎 (177)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

大連の冒險（二）

とはいへ支那の祕密結社についての伯は全然無知識ではなく、いやそれ處か祕密結社の根本までも、これまでに研究してゐるのであつて、從來結社員の使ふところの、密碼法のやり方や、暗號、暗語の使用や、密詞及び誓律法や、公所のことや入會式のことや、刑罰のことさへ知悉してゐるのであつた。

が伯は自分はこれらのことを、文字の上で知つてゐるばかりで、實際に就いては知つてゐなかつた。それをそこで伯は今後に於て、それを知らうとしてゐるのであつた。祕密結社の會員と、直接に交際しやう、場合によつては會員にもなろう。本部といふ所へも行つて見やう。入會式へも參列しやう。祕密の會合へも行つて見やう。――こんなやうに思つてゐるのであつた。

伯は自分を貴族として、一切扱はないことにした。平民として小商人として、時には少し不良な商人としてではあつたが、賤民として行動した。時々下等の支那服を纏つて小舞子だの、ジヤンク波戸場だの奥町の阿片窟へだの、△△町の娼家などへさへ行つた。北京語こそは出來なかつたが、支那語は普通の會話ぐらゐは、日支合弁語の怪しい程度から遙に通じてゐる程度にまで、兎も角も喋ぶことが出來たので、用を達すには不便で無かつた。

それは或日の夜であつたが、伯爵は珍らしく立派な服装――黒の上等の背廣の上へ、毛皮のオーバをひつかけて、有閑ブルジョア階級の、洒落をしてゐる人間のやうなさういつたやうな、様子をして山縣通りにあるポンペイ・ダンスホールへ、一人で颯爽と出かけて行つた。

久しぶりで來たダンス・ホールであつた。伯は一つの卓を占めて甘口のカクテールを啜りながら、静かに場内を見廻した。

ダンサーは白系ロシア女で、可成り美しく上品であつた。バンドの連中も白系ロシア人で、貴族らしい風貌を持つた者がゐた。

左右の堅氣は上手ではなかつたが、不快を與へはしなかつた。

ダンサー達の席は向ふ側にあつていづれも卓を控へてゐた。客は此方側の卓にめいめいの飲み物を飲みながら、踊つたり話したり笑つたりしてゐた。パートナーを連れてゐる者もあつた。客の大多分は日本人で、少數の外人の顔も見られた。

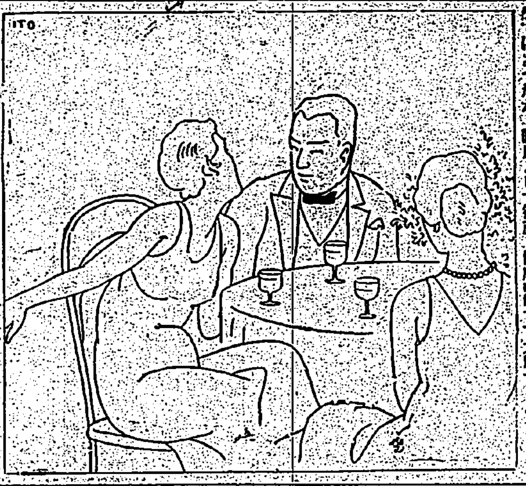
女の客も相當にあつた。藝者、夫人、令嬢、洋妾、客引きに來てゐるミス、インタナシヨナル……さういつたやうな女客であつた。

ダンサーの體はおほよそ大きく重々しく踊ることが出來ないらしく腰掛に踞ることが多かつた。

ムキ出しになつた四い腕や、胸の肉付が逞しく、ロシヤ女だけに白皙で、それが汗ばんで燈火に光り、少し紅味を加へた様子がひどく煽情を刺戟した。栗色の[illegible]を隣手を上げて、パーツと背後へ捲き上げる拍手に、腋の下に渦巻いてゐる金色の腋毛を、露骨に見せるのも蠱惑的であつた。

ダンサーの休んでゐる一つの卓で、景氣よくシヤンパンが抜かれてゐた。男の客がその席にあつた。ホテルへ行く約束が出來たらしい。その間もバンドは奏されて居り十數組の踊り手が踊つてゐた。

（おや）と伯は口の中で云つて自分の横の卓を見た。



近世兵器の進步

如何なる轉機を齎らすか

喜ぶべき兵器獻納義金

（四）

化學戰兵器

毒瓦斯

現今一般世上に知られたる毒瓦斯だけでも數百種の多きに達し歐洲大戰中使用せられたもののみでも約十種に及んでゐる。之を生理的作用に依つて大別すると

廢爛性瓦斯 皮膚を糜爛するのみならず呼吸すれば肺の内部を侵すもので「イペリツト」「ルウヰサイト」の如きもの

窒息性瓦斯 呼吸と共に窒息するもので一呼吸すれば生命さへも奪ふものがある「ホスゲン」「ヂホスゲン」などがそれである

催涙性瓦斯 「クロロピクリン」「クロロアセトフエノン」「臭化ベンヂール」などである

噴嚔性瓦斯 「ヂフエニールシヤン・アルシン」

中毒性瓦斯 酸化炭素、青酸などで神經中樞を侵して麻痺死に致らしむものだが瓦斯比重が空氣より輕いので實戰的效果は少い。瓦斯の效力持續時間はホスゲン及ヂフエニールシヤンアルシンなどは二十分間、クロロピクリンなどは一時間、イペリツトなどは二十四時間であるが森林又は村落内では一週間乃至十日間も持續する

瓦斯用兵器

毒瓦斯は常態に於ては通常液體で固體のものもあるが瓦斯彈構成のためには氣化せしむるのである。併し固體又は液體の微粒子狀として飛散せしめることもある。いづれにしても攻擊法としては

攻擊用の兵器

火砲に依り彈丸として發射する法、飛行機により瓦斯彈を投下し又は毒瓦斯を雨下する法、投射器「ストークスモーター」「リベンスプロゼクター」に依つて彈丸を發射する法、撒射筒に依り氣化しあい瓦斯を噴出させる法、撒瓦斯筒又は發煙筒に依て瓦斯雲を構成する法、地雷的に瓦斯を撒佈する法などがある

發煙兵器

發煙劑には燐、クロロスルホン酸、四鹽化チタニウム、四鹽化炭素などを基礎とする各種のものがあるが發煙法としては火砲、飛行機、戰車、發煙筒による方法がある。之等の方法に依る煙幕は戰場に於て局地を巧妙に遮蔽するために使用せられるのであるが飛行機による煙幕は脆いものである。前年ニユーヨーク市全市を遮蔽したことがあつた

防護用兵器

毒瓦斯に對する防護法としては防毒面、酸素呼吸器、防毒衣などがあるが如何なる毒瓦斯が撒布したかその濃度如何などを檢知する瓦斯檢知法に遺憾なきを期せねばならない。其他防護器材として警報器、氣象觀測器、消毒、中和劑、遮蔽通風裝置が必要である

電氣的及合理化學的兵器

之は未だ研究中に屬するもので今後發達の餘地が殘されて居り將來戰に於ては必然的に戰場の主兵器として出現すべきものである。之等の中代表的なものを擧げれば先づ電氣的兵器としては電氣砲、電波に依る戰車、飛行機の操縦などがある。電氣砲は佛のフオーションビルプレー氏の考案に成るもので之は電流を通ずる物體は磁場内に於ては移動する原理即ち電氣モーターと同一の理論を應用したもので模型の

試驗射擊

には成功したといふことであるから大砲への應用も遠きことではない、電氣砲に於いては初速三千米、射程八百粁を得べきであるといはれてゐる、電波に依る操縦は例へば戰車を操縦せんとするとき操縦者は遠隔操縦によつて前進、停止、方向變換の操作を爲すに要する四種の信號を送り、被操縦戰車に備へ付けた受信機のリレーを作動し、リレーはモーターを回轉せしめて自由に戰車を操縦するのである。之が戰術的用法としては爆彈を積んだ自動車を無線操縦して突進せしめ又は爆彈や

毒瓦斯を

積んだ飛行機を後方の一機から操縦して目的地の上空に達し投下せしめるなど種々考案せられる、理化學的兵器としては赤外線に依り熱電流を發生せしめて敵に悟らるることなく通信する法、或は紫外線と螢光を應用して闇夜に敵の行動を撮影せんとするもの、或は紫外線と光電池とを應用し暗夜に敵の動作を知り或は高速度通信を行ふ法、或は近距離、

煙を利用

して行動を祕匿する方法があるので之を見破るため赤外線寫眞に依る撮影、或は赤外線寫眞に依つて假裝を看破する法などがあり其他遠視、遠電テレヴイジヨンなども戰爭上に利用せられる時が來るに相違ない、其他殺人光線を英のグリンデルチウスが發明したとか佛のウリヴイツク、伊のワリダイなどの發明があるといふが疑問であつて怪力線其他種々の研究が行はれてゐるが未だ實用に至るまでには時日を要することであらう、斯の如く新兵器の出現は絶えず軍の機械化問題を提供し英國に於ては此の問題が研究せられてゐる、此の機械化といふのは軍隊や

兵器材料

を自動車に載せて迅速に一地より一地へ移動し之に戰車、裝甲自動車を用ゐ攻擊力と防禦力に機動力を具備せしむることであつて新機械化を編成し之を二箇旅團に分ち此機械化一旅團は輕戰車一大隊、步兵三大隊から成り步兵大隊中には裝甲自動車編成の機關銃中隊があり徒步兵は自動貨車によつて行動し得る編成になつて居る、自動車砲兵は輕戰車大隊、中型戰車中隊、高射砲機關銃中隊並に步、騎、砲、工等其他工兵や器具材料を自動車によつて必要地點に移動せしめ機械化の各兵科から成る機械化部隊をオート・レオナルド・ウツドに就けるやうにデザイン隊用は決めたと識別に米國に於ても戰中自動車中隊模様である

大阪のグロ祭り……天王寺のドヤドヤ

淡水街スケッチ

洋畫家小室孝雄氏

この頃來臺した洋畫家小室孝雄氏は淡水で三番の寫生に懸命になつてゐたが、更に中南部の異國情緒を追ひつつ畫架をさげて寫生に向つた、近く展覽會を催する由（寫眞は淡水街スケッチで其の一つである）

古賀聯隊全滅で支那威張る

各紙とも大變な鼻息

香港通信員 大航生

古賀聯隊の首腦部が錦西で全滅した一事は、支那側に實に驚くべき印象を與へ例の調子で途方もない瞎を

吹聽して

ゐる、即ち一月十三日、香港南華日報の題字に曰く『錦西中日軍大激戰、日軍被我義勇軍大包圍』と、しかして全面に散在する題字を遍ると『大爆炸！錦西中日軍大激戰、日軍師團被我軍包圍、日軍死甚多、新民屯日軍之損失、我義勇軍猛不顧耳、雙方激戰中……』日步兵八百被殲、派兵役人内掌、本庄……華字日報の題字も『錦西日軍被困未解圍』と大々的だ英字新聞『テレグラフ』も亦、日本軍、支那軍に殲滅さる云々と大々的見出しを掲げ、當地の支那は感激の極、却つて勇動再擧の必要を感じてすらゐる

街頭には

馬占山の勇戰が漸く倦怠の色を見せ今では、英雄主義から民族主義謳歌に轉じ、愈々義軍の凱歌が國家對國家であることを悟つて『馬占山は強い』と言つた口を『支那軍は強いぞ』と言ふに轉じたほど彼等の考へ方が變つて來た。然し熱河軍が敗勢を示しても『熱河は弱い』とは言はない、東北軍の逆襲が效を奏しても『張學良は英雄だ』とは言はない『ヱラい、支那軍は強いだらう』さう言つて、當地の支那人は得意を張つてゐる、少くとも錦西に於ける占領軍隊の全滅以來、支那人の氣燄の荒いこと、凄いこと

劍呑至極

だ。十一日の華字日報は『日兵野蠻の慘殺』と題し、[illegible]

別報の報ずる如く我東北の義軍は錦西に於て連日に亙り日本軍を撃滅した、右の報道を讀む者をして生氣無かりし中に俄然吾人をして其の意を强くせしめた

救國赴難

の言は頻りに聞き得ても其の事に當る者は今迄實に絶無の狀態にあつたのだ、嗚呼、わが東北同胞の呑聲飮恨、日本軍の鐵蹄下にあること茲ケ月、この間、我國の上下を顧慮するに一の對策なく、今や我等の希望は盡き果てたことを思はせた。惟ふに自助自救の一途は國民全體が國のため死する事だ、吾人は我義勇軍首領熊飛らの所謂『絶命宣言』を讀むに及んで其の淚を一層强くした…曰く、我四千の子弟、悉く死して悔なし…悲壯なるかな我勇軍、吾人は血淚以て之を如何に湧き表すべきかを知らず實に

愛國效忠

の熱誠を以てすれば士氣を鼓盪し日本の强力なる一聯隊を全滅し大軍を包圍すること、また容易なりしこと怪しむに足らぬ。嗚呼、猛々勇々民氣用ふべし、戰はずして守るの策は拱手して國の亡ぶを待つに等しい

是等は其愚の荒さの一端である

兵器獻納金

軍部に送達の分

日支問題に關聯し義擧として全島に亙つて居る島民熱誠の一端は靖國神社五十周年記念事業の兵器獻納金として現はれ獻金は今や續々軍部經理部に殺到し主催者は其の事務に忙殺されて居る、一月二十五日迄に受付けたもの次の通り、但し集合獻金の分にして一名五圓未滿の分に事務上の都合に依り氏名の發表を省略する

[illegible]

金七四五十九錢同伊與家吉、金四圓六圓卅七錢同石井通助、金四圓八十六錢同游部保藏外七名、金十五圓九十三錢高等法院檢察局後藤和佐二、金十三圓四十三錢同伴野喜四郎、金七圓五十九錢[illegible]、[illegible]……合計一千七百二十八圓二十四錢也

嘉なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 貳圓七拾錢
昭 名 倍 額

貸家 大和町四ノ二住宅豐八六 四疊半二 四疊半二 電話一六八三 栗田

貸家 文化村四條通り[illegible]八疊[illegible]六疊四疊半二[illegible]希望の方は電話[illegible]七四[illegible]番ホワイト御照會

生徒 募集 二月一日より新商生徒の[illegible]授業[illegible]一の一五オリエンタル[illegible]研究所

玩具卸 [illegible]

屯三六八〇番讓る [illegible]

仕込仲居二人入用 [illegible]

登録商標

たんせき ぜんそく

權威藥龍角散

寒さが激しくなるに連れ、呼吸器疾患の諸病が猖獗を極めて來ます。其れに伴ふたんせき、ぜんそくの病ひは、たんせき夫れ自體でも健康を損傷しますけれど、最も厭ふべきは、肺炎、肋膜炎、肺結核に變症する事であります。それ故、たんせきの病氣だけは、根底から治療しなければなりません。完全に治療するには、申迄もなく迅速に服藥する事でありまして、一店一藥の研究を遂げて、斯界の權威藥と云はれてゐる「龍角散」の服用こそ最も適當な處置と斷乎として確信する次第であります。

龍角散

龍角散の適應容體書

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（老人）／老人又は病人の虚勞性より出るせき
（小兒）／百日せき又はしかせきの小兒

其他如何ほど慢疾頑固の呼吸器疾患のたんせきも、凡そ二三函をつゞけて服用されれば其效果速かに顯はれ、永年の宿痾を根治に致ます。

副作用なく
效果迅速く
香味絶佳

定價
二日分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十一日分 二圓
六十九日分 二圓[illegible]

本舖 東京市神田區豐島町
藥劑師 藤井得三郎
振替東京九一番
電話浪花[illegible]

▽全國藥店にあり△

A7―6

熊谷良正氏著 臺灣語之研究

明石元二郎傳

現代青年讀本 上卷 農村之卷

官衙公署 人事撮要

[illegible]トル法のかゞみ

臺灣總督府編纂 三萬分の一 臺灣全圖 ◎總數四枚一組

臺灣總督府編纂 新舊對照 管轄便覽

臺灣總督府編纂 二万分一 臺灣堡圖 ◎總數四百六拾枚

最新陸地測量部發行地圖 二万五千分一 臺灣地形圖 ◎北部ヨリ高雄附近迄

臺北州聯合同風會編纂 本島に於ける美事善行實話集

臺灣總督府編纂 五万分一 蕃地地形圖 ◎總數六十八枚

谷河梅人譯編 閑却されたる臺灣

早川少佐遺著 飛行隊見學

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

總督と新長官の會見 既に極秘裡に終る

二十四日夜三時間に亙って 總督上京期間も內定

新內閣成立後新內閣との間に或程度の諒解を遂げて歸任したと傳へらるる太田總督が、いつ上京するかは各方面から異常の注目をもつて眺められてゐた所總督としては最初の豫定では本月末までに上京するつもりであつたものが、去る十三日長官の更迭を見たので、

重責に 任ずる總督として新長官が未だ着任せざるうちに任地を離れることは[illegible]たるを免れぬといふ見地から今日まで上京の日取は未定のまま經過して來た然るに平塚新長官は去る二十三日着任し二十日をもつて府政一般に亙る事務引繼も終了するので[illegible]

圓滿の うちに進行する[illegible]平塚長官が着任後いづれ總督と會見するかその會見の內容は世間の耳目を[illegible]

核心に 觸れる問題に[illegible]太田總督と平塚長官との會見は[illegible]二十四日夜總督官邸に於て[illegible]

後事を 託してからといふ[illegible]

は去る二十四日夜總督官邸に於て前後三時間に亙つて行はれたものであるが、右の會見の內容については關者以外何人も

窺知す ることを得ぬが大體次の如きものであつたとみられる。即ち

一、平塚長官は三十日をもつて臺北に於ける諸行事が一通り終了してから二月に入り早々地方巡視に出かける[illegible]

太田總督は平塚長官が約五日間に亙る地方巡視を終へて歸北の後に於て適當の時日に上京する[illegible]

一、太田總督が內地より連れて來た局長又は知事中この際退任するもの[illegible]

公私とも御交誼を得度く存ずるのであります[illegible]

退官に決定した 局長級や知事級

大場局長は留任可能

右の外其際的の事項についてはいまだ公表を聞るが、今日までの所にかてその進退につき問題となつてゐた人々のうちに大體左のものは確定したとみられる

一、井上警務局長、平山臺北州知事 は當初よりの豫定通りこの際退官する

一、小栗內務局長 について內閣方面にかても必ずしも辭任する必要なしとみる向もあり平塚長官も一應留し度き意向であつたが、小栗氏がすでに心中深く決意する所あり、すでにその辭意を鮮明にしてゐる以上[illegible]平山兩氏と共に退官する外なし

一、大場文教局長は文教局長として頗る適任であり、本人が強いて退官を希望すれば[illegible]

右の外地方長官中では 橫光臺南、太田臺中、猪股新竹 の各州知事はこの際辭任するの外なかるべく、又白勢交通局長、池田財務局長、三宅遞信部長、野口高雄州知事の進退は全く未定で一に今後の推移如何に依るもので行の內二、三の留任者を出すものとみられる。而してそれ等の後任について內地より移入するもの、島內より拔擢するものについての人選は今後に於て行はれるもので今の所不思議以外に何等の決定を見てゐない

官民有力者を招き 長官の新任披露宴

諧謔を交へての挨拶 廿六日鐵道ホテルで

平塚長官は二十六日午後三時より鐵道ホテルに臺北州下の主なる官民七百餘名を招待して新任披露の茶話會を開催した。同二十分大食堂及び南北兩食堂に分れて開宴、平塚長官は起つて

今回私が總督府に着任致しましたについては、御多用中恐れ入りますが、かやうな所にお出でを頂きまして、おこがましくも披露といふ意味で席を設けました所

各位 には御多用日時間もいかがかと存じましたが、かく內外多數の方々の御臨席を得ましたことは欣幸且光榮と存じ深く感謝致します。臺灣統治上のことについては喋々を要しませんが、新聞記者諸君に依つて公にした通りでありますが、私は拓務行政は今回が始めてであります、要するにその進展とその安寧とを趣旨としての任につきて研究を重ね微力ではありますが力を竭して奉公の誠を致したいと思ふのであります。當地に於ける最も有力なる、內外各位の御後援と御同情とによりまして職責を完了することが出來ましたならば私の望外の仕合せとする所であります。私はまことに趣味に乏しいもので御交際を願ふ上に於きましてもさぞ殺風景であらうと存ずるのであります　ゴルフも

將棋 も碁も謠ひも出來ませんが、ゴルファーと共に歩々自適するだけの時間は持ち度いと存ずるのであります。又碁、將棋も忍耐してその手腕を拜見するだけの忍耐あるのでありまして、又謠ひも謹んで拜聽するだけの忍耐力は持合せてゐます各地を歩くうちにその忍耐力に充分育はれてゐますから今後とも御指導と御交際をお願ひし、

平塚新長官に 各局長が事務報告

二十六日長官公室で

平塚新長官に對する各局長の事務報告の第一日たる二十六日は午前十時より長官公室に於て行はれ總務局のトップは前議通に從つて切れた[illegible]

事業に つき報告[illegible]

諸問題 については[illegible]

愛婦支部長 就任披露宴

平塚長官夫人が 關係者を招いて

平塚新長官夫人は愛婦本島支部長の就任披露午餐會を二十六日午前十一時半より愛婦支部會議室にて催した、支部長は少憩の後會場にて

臺灣の婦人會は非常に大きな仕事をして居られる[illegible]私として責任が大きすぎると思ふので御座います、又國家の時にも多事多難の時でありますから皆樣と共に努力する心算で御座います

と挨拶し之に對して小栗副支部長の答辭があつて食事に入り和氣藹藹裡に二時過ぎ散會したが當日は月例會員七十餘名の外に西村地方課長、三浦主事等出席し非常な盛會であつた（寫眞起てるは長官夫人）

倉庫會社の 改造問題は いかに轉換するか

今後に徵して貰ひたい 三卷專務の談

朝日丸ニュース

朝日丸が二十六日定時より早く午前十一時入港した際倉庫會社の三卷專務は倉庫會社改造問題を同社株主中の大株主等なる業者等と協議の爲め歸臺したが語る

本社內容改造に關し前期二十六日本社長官の名をもつて官設倉庫の公平なる利用を期する趣旨の下に於ての營業通り本社株三千株を讓渡しそれを荷主側と運送業者側の持株として取締役各一名を割込ましむるやう取計はれたし、ただし二月六日までに回答を要す、もしそれまでに回答なきときは官にかて適當と信ずる方法をもつて經營（官營？）すると

指圖書 をつき付けられたので自分（三卷氏）は大急ぎで前期大晦日に基隆波止場に一月六日と云ふ所に聯業聯合會の臨時總會を招集し右指圖書に對する協議をしたが、聯合會では株も三千株同時讓渡役一名を割込ましむることは承認できないから千株一名に止むることにしたいと決議した後で、それが丁度木下前長官の指圖書と行違ひになつたので六日臨時總會では既定方針に基き千株一名（三卷）主張で進

持主で 役員を出して ゐない郵船、商船も同じだが三年來代で重役を出すことになつてゐる役員も同じだが現在は重役を出してゐないので、郵船會社でも適當の事情を斟酌し株主會社の常道に基き千株重役一人の割込を認めたのであるか、

自分としては此際三千株と云ふ浮動株があるのでないから木下前長官の指圖に從ふとすれば聯合會が千五百株を讓渡し、社長持株から千五百株を讓渡した二百株を持つてゐた三卷なども百株の現任株を保留し殘りは全部割込重役株に割愛してよいとの雅量も持つてゐたよ。しかし今回平塚長氏が木下に代つて總務長官となつたからには本問題がいかに轉換するかは今後に徵して貰ひたい平山知事が自分の會社を總まつて上屋利用法に關し何か要望するさうだが、經過報告か、所謂公平なる利用來が自分には判らぬ本社改造も初めは總合整理して後更に增資してその資本株による適當な重役を割込する計畫であつたのを新會社を立てられては立つ瀬がない、新合同運送會社は既に登記もしてあるから急ぎ開業する

拓務大臣宛の 或種の親展無電

誰か臺北で傍受したよ 石川昌次氏語る

石川昌次氏は臨業聯合會の策謀家とあつて總督府及遞信局方面の[illegible]誰れたいと臺灣倉庫改造問題に關

內地の女流名士が 本島女性に呼懸く

三十日大和丸で來臺して 一大講演會を開催

婦人每日新聞社は創刊滿三周年記念事業として、生活合理化、婦人文化大講演會を臺灣に於いて開催する事となり、社長恒任眞男氏は先般來臺、目下その準備中であるが、講師の一行は二十六日午後七時二十分東京驛發列車にて南下、廿七日正午神戶出帆の大和丸にて

渡臺の 途につく答である、一行は三十日來臺と共に同夜午後六時半から臺北鐵道ホテル食堂に於いて第一聲をあげる事になつてゐるが、講師の顏觸及び演題は左の如くである

△私の教育界三十年史　東京女子家政學校長　小石川高等女學校長　川口愛子

△家庭教育の刷新　生活改善同盟會理事　塚本ハマ子

△近代女性美の構成に就いて　丸の內美容院長日本マネキン倶樂部會長　山野千枝子

△佛蘭西人の內的生活に就いて　王子高等女學校顧問　國澤洋裁講習所長　國澤沙河

△生活合理化と母性愛　女性アナウンサー婦人雜誌記者內外主幹　[illegible]

△未定　丸の丸美容院長　羽川政子(?)

△舞踊　小川秀子

△琵琶　[illegible]

△良妻賢母主義と近代婦人　宮原アキ子

△情操美と眼に就いて　小泉家　生田[illegible]

△一九三二年の婦人の新運動　婦人每日新聞社長　恒任眞男

國際博士　宮原武雄(?)

猶右の講師の中、川口愛子女史は沢太平洋會議に吉岡彌生女史などと共に日本婦人代表として出席した

先覺者 であり、塚本ハマ子女史は大阪女子師範、東京女子高等師範、お茶の水女子學院に教鞭を執つて居り、我婦人運動界での女史の存在は餘りにも有名である、國澤沙河子女史は昨年來臺して既に有名になった人、山野千枝子女史はマネキンで既に有名になった人、既に美容と服裝の講演をする事になつてゐる、同一行は全島に亙つて講演する筈であるが、その

日割は 左の通りである

△一月三十日臺北鐵道ホテル△二月一日新竹△同月二日臺中△三日臺南△四日高雄△五日屛東△六日基隆公會堂△十四日新竹△十三日臺北△九日臺北[illegible]

來臺する講師（右上）羽川女史（右下）國澤女史（左上）小川女史（左下）恒任真男氏

協會に愛想が盡き 東方力士も脫退か

回向院に集つて協議

【東京二十六日發電通】今回の相撲協會紛擾以來東方力士は都鳩の態度をもつて協會の出方を注視し來つたが協會の態度には依然として反省の模樣なく且つこの重大な事態に對し全く無方針無方策なるを見て遂に東方力士もこのまま協會に留まるは將來自分等の生活上自殺を招くも同樣なりとし玉錦、沖ツ海、太郎山、鏡岩等東方力士幕內十兩三十二名は二十六日午後二時より回向院に力士會を開き協會脫退に付き協議を續けつつあり成行如何に依つては協會は全く崩壞の悲運に陷るものと見らるるに至つた

し爽拓務大臣宛或種の親展電報を打つたのは、內容は木下前長官の交際倉庫に對する最後通告に關する詳細な經過報告で航海中の船から打つた、[illegible]で傍受したと云ふではないか、傍受圖を離れてから打てばよかつたのを下手をしたものだね、阿々、合同問題か、あれは交際倉庫會社から運送業を分離せよそしたら上屋使用にも便よく參加させてやると云つておいてさて運送を分離し他の同業と提手して新合同運送を創立したら、それでは氣に入らぬから交際倉庫の內容を改造せよ、でないと上屋使用は官營に於て經營すると出るのは、あまりに言はゆる朝令暮改ぢやないか、物事が總て役人の思ふまま官營の手でさう勝手に細工されて堪るものか、新合同運送の內容から云つて交際倉庫とは姉妹關係にあるから資本の持ち替へで事實は同じだもいかがはしいとの疑をかけるのは、無理もないかされないるが、官營の手で兩社の業務を監視する支配人を入れるのも一手段であるが、他に拔本的方法もあらうぢやないかと疑へば限りはない

傳家甸を襲つて 公安局を占領

突如反吉林軍が活躍

【哈爾賓二十六日發電通】反吉林軍部外傳家甸を襲ひ公安局を占領し北滿動亂の機運再燃し人心極度に動搖し有產階級は續々避難中である

重砲と飛行機で 一千餘の敵匪を剿滅

室○團討伐の目的を達し 二十七日錦州に歸還

【溝幇子二十六日發聯合】二十三日から開始された近來稀な室○團管下部隊の匪賊大討伐は既に著々大成功を收め、二十六日午前は秦家屯方面の各馬賊部隊を掃蕩武器の押收に努める一方、北鎮山麓地方の巢窟に向け重砲飛行機○機の爆擊によつて殲滅し盡すべく行動を開始した、既に剿滅せる敵匪は死者一千五百、捕虜五百に達し本日を以つて大討伐は大體完了し師團司令部は二十七日錦州に歸還する

基隆聯合唱歌會

【基隆電話】基隆郡教育會では來る三十日午前九時から基隆公會堂に於て郡下小公學校男女兩年生を集め第一回唱歌會を催する

入水する所を 巡査に救はる

蔡氏の第三夫人 八歲の子供と共に

二十五日午後十二時頃臺北市大宮町明治橋附近の淡水河より子供を抱いて入水自殺せんとした本島人婦人を大宮町派出所巡査が發見救助したが調査の結果右婦人は市內樺山町二丁目一番地臺北州協議會員蔡彬淮氏の第三夫人蔡氏也好（三）と云ひ當日込み入った家事上の問題で死を覺悟し長男（八）を抱いて午後七時頃に家を出て諸所をさまようた後前記時刻に右場所より入水し膝まで入った時に抱いてゐた八つの子の泣き叫ぶ聲に大宮町派出所の巡査がかけつけ救はれたものである事判明した

女給を召集して 勞資懇談會

カフエー組合に對し 女給組合を設立か

臺北市カフエー組合では組合成立の經過及び今後の方針を女給達に徹底させるため二十五日午後一時西門クラブにカフエー一軒より女給代表者一名乃至二名宛を召集し一種の勞資懇談會を開いたが臨席の臺北署より高等係長、白井、山下兩巡查、組合側より[illegible]組合長以下役員幹部、女給代表四十[illegible]名と會見、問題となつてゐる解雇問題に就いても一名も無く結果は有耶無耶に終了した右につき女給達の中では今回成立したカフエー組合は業主本位の組合であるからこれに對抗すべく女給組合を設立すべしとの意見行はれ、バーテンダー協會とにつき[illegible]組合長より說明をなしたが、女給代表者中より質問する

瑞穗會例會

瑞穗會例會　瑞穗會では本月の例會を二日早めて二十七日午後七時より教育會館に於て開催することとなつたが例題及び講師は左の如し

人事の相態　帝大教授　井上學麿

史學讀書會例會

臺北帝國大學史學讀書會にては二十八日午後七時より當日談話室にて例會を催す事となつたが演題は左の通り

十九世紀初期の英支貿易と米國　十杉氏の財政と鑛山（特に金銀の鑛山採掘に就て）　助教授　小葉田　淳氏

古屋　次郎氏

△取消申込　二十五日貴紙所載林總督府評議員市則在中央政府任職[illegible]

溺死體漂着

脫走兵の死體か

【基隆電話】[illegible]

鐵橋通行中に 轢殺さる

兩方から汽車が來て

【基隆電話】[illegible]

臺北公設質鋪の 賣出成績

[illegible]

昭和新報の記事に就て

本月二十三日發行昭和新報第五百六十三號紙上に於て小生が昨年十二月中旬臺北圖書館閱覽部長の角田氏より金四千六百圓を受取したる如き記事あるもそれは全然事實無根につき不取敢茲に其無根を聲明す尙右記事の報道者に就ては直に相當措置を講ずる（?）（?）

昭和七年一月二十六日

小川寸堂

特別廣告

◆本日一日日延べ◆
ファン諸氏の御懇望に依り本邦不朽の名作品延期
毒草　十五卷
御見落しなく　芳乃館

會葬御禮
河內勝次
親戚一同

漢文臺灣日日新報

聯盟容認華代表緊急要求 公開日華問題理事會 華代表非難我代表反駁

二十五日壽府電。國際聯盟理事會。鑑于上海形勢。容認中國代表顏惠慶氏之緊急要求。二十五日午後五時半。開日華問題公開會議。各國代表因關事與急切。全部出席。新聞記者百二十名。一般傍聽者百五十六名出席。午後五時四十分開會。代武利安氏之文郎氏。就議長席。說明通譯後。中國代表顏惠慶氏。大聲以英語演說十四分間。非難日本。我佐藤代表。亦起爲強力反駁顏代表之主張。謂滿場傾聽。殊爲對顏代表以日本占領廣大滿洲全部。我佐藤代表。反駁只以一萬五千兵力。不能占領滿洲全部耶。是固不可能者。其時新聞記者席。亦似以斯言爲然。顏代表默然傾視。會議于午後七時五十九分散會。

文郎議長演說

二十五日壽府電。日華問題公開理事會。首由文郎議長就日本軍錦州占據。其他昨年十二月十日理事會閉會後日支關係。述概要演說。次及目下上海事態。略謂上海事態。最重大。理事會宜以滿場一致。對顏中國代表。佐藤日本代表。各向其本國政府。勸告執防止事態擴大各種手段。並言及中國調查委員會。而說明同委員會武利安前議長之組織方針。關同委員會組織。對不派代表委員之諸小國。非有何等不公平。而參加諸國。亦非與以優先權。又中國調查委員會。關其調查報告問題決定。而與以廣範圍權限。

顏代表演說

二十五日壽府電。文郎議長。關日支問題經過說明後。中國代表顏惠慶氏直起演說如左。

滿洲形勢。今已達於威全世界平和機構之點。中華國民二千萬。所居住二十萬平方哩地域已被占領。理事會經三月之努力。全歸無效。如美國務長官所斷言。蓬氏所聲明。滿洲中國政權最後足場。已喪失。日本軍今將占領關議鐵數百哩之熱河。形勢日見惡化。國際聯盟抑中國對聯盟所訴者。本于聯盟規約及國際法規上之諸權利。此等皆無效。今聯盟不得不出以仲裁的以外之手段。蓋前理事會以來。對世界平和之努力日形增大。聯盟所執行動之第一戰。全歸失敗。當此之秋。由理事會任命中國調查委員。不依日本最迅速旅程。而經由米國行程。乃中國頗以爲慽。又理事會迄今之行動。對本件平和的解決全機構。有懷疑念。今取何等有效果行動。實爲最大喫緊事。迄今聯盟行動。欲阻日本併合滿洲。更併吞全中華之侵略的行動。悉爲失敗。以是中國政府。爲事件解決必要求聯盟規約所規定之現在以外手段。如此次無視條約義務。及世界輿論言質。此種行動。自有史以來未見其例也。

佐藤代表聲明

二十五日壽府電通。日本代表佐藤大使。在理事會。就滿洲事件其後推移及上海事件聲明如左。

如廣大滿洲。中國代表顏惠慶氏所非難。僅以一萬五千軍隊占領。乃絕對不可能。現滿洲中國人民。自事變以來。毫無移動。今後亦能安住。現在情勢。因中國一邊。常使匪賊。攪亂滿鐵所屬地帶所釀成。此等匪賊。往々由中國正規兵指揮。故爲正規兵與非正規兵。殊難識別。如斯情勢。常要匪賊掃蕩。故不能定期限。撤退于鐵道附屬地域內也。目下上海事態切迫因爲事實。然其責任。全部在中國一邊。事件發端。乃華民無故對日本託鉢僧暴行。使受瀕死重傷。日本往々要求反日團體取締。而中國一邊。不爲不示誠意依然對日本人與擊。日本不得已。爲自衞手段。派遣若干驅逐艦及陸戰隊于上海。迄今中國所執手段有不周者。從來日本之忍耐。所受忍無可忍暴發行、及忍滿洲條約上權益侵害。而中國乞爲增長其事。每日的態度。不知伊于胡底。日本國民決意擁護日本權益。

卓問陶氏 提出辭表

二十五日壽府電。國際聯盟事務總長。卓問陶氏。將辭表提出于理事會。理事會懇願同氏留任。而事務次長三氏。因本年滿期。事務局要乃改造。

銀水暴騰 豆粕亦昂

豆粕。新春以來。因銀價變動。在一圓二十五、六錢。二十五日。復因銀暴騰。再昂。高唱一圓三十三錢云。

顏代表更反駁

二十五日壽府電。顏中國代表。關錦州占據。反駁佐藤代表聲明如左。

然日本所希望。在滿洲平和及門戶開放。已如屢次聲明。尚錦州占據。單爲一時的。若非應歸于平穩。保障永續性。則日本直有撤兵用意。

日本政府。對列強約束無攻略錦州之意。而占領錦州者。乃軍閥勢力再擡頭。日本軍閥。確信中國之日貨抵制得以武力制壓。然雖如何勢力。終不能使人民購買不好之日貨物也。

松平大使 前往壽府

二十五日倫敦電。松平大使。與夫人同伴。二十五日發倫敦赴壽府。

殖產局主開 副業講習 招聘威權者來臺

殖產局。昨年招聘內地威權者。在臺北、臺南、臺中三處。開副業講習會。以資本島副業品。製作改善。本年欲開第二回講習會。訂來月二十三日起一週間。在臺北開會。臺南亦開一週間。講師招商工省工藝指導所長國井技師。同省木工關係圖案。伊藤技師等云。

暹羅米 輸入採算 廉蓬萊二圓

外米輸入制限。由米價收增加。與對抗選舉之政府政策觀之。諒無解除。唯條約上。不得與限輸入之暹羅米。有多少輸入。據最近入電。同一等白。基隆渡交。四圓八十錢。合關稅二圓。六圓八十錢。每石十七圓六十錢。撥到北部各地。則在十八圓十錢內外。又內地倉庫交價格亦同。是故抵內地。約二十圓之蓬萊米。與該暹羅米比較稍高。若產地經硬。內地應來買。然則米當限二十四圓。先限二十六圓。蓬萊米較當限廉四圓。較先限廉六圓。若今後期米不再昂。到蓬萊米價格。應不再上。又晚季蓬萊移出餘力。料不下七十五萬袋。然其中十五萬袋內外。係前期挾入。今後至五月移出。按約六十萬袋云。

米穀檢查所 檢查衡器 多發見不良秤

米穀檢查所。爲防止缺斤米。維持臺灣米聲價。囑託度量衡所。檢查本島各地衡器。結果。發見不良秤多數。乃各命處分修理。試舉最近蘭陽方面土壟間所有衡器檢查成績。計有三十七。此中不合格者。五成以上。幸無不正。且皆可修理。查其原因。蓋爲度量衡所之經費。與人員不足。衡器定期檢查不確。及使用者。缺之使用保存智識云。

顏代表對理事會 要求急議中國問題

二十五日壽府電。二十五日國際聯盟理事會。中國代表顏惠慶氏。要求中國問題之緊急審議者。欲以理事會機會。就目下紛爭中上海事件發生。於公開會議。對錦州攻擊匪賊討伐等。將爲意外論議。然一般不甚反響。

上海事態決斷然處置 閣議協議政府對策結果

二十六日東京電。二十六日定例閣議。午前十一時開會。犬養首相。[illegible]。秦拓相缺席。大角海相。將上海事態。[illegible]

過燐酸 零星買殆無

過燐酸石灰。因五成資產協定厲行。且金再禁。騰貴見低廉。一般肥料界轉好。市價漸騰。加一五入七貫五百目入。基隆港交一圓零五錢。加一九入。唱一圓二十錢。山腳價四十錢。各製造家。悉屆暇期。本島。爲大作用。目前購入以外。殆星貫至今殆無。是蓋雁價當時迎買。至市價暴騰。不肯輕買。然早米播種之期漸迫。市價若定。應有多少需要。又代此之合成肥料。亦諒得賣出云。

北斗信購 總會平穩

[illegible]信用購買販賣組合第十八回通常總會。去二十二日午前十時半起。開於[illegible]庫。是日監督官。有台中州內務部。池田庶務課長。大村田郡屬。列席。組合長就議長席。報告現組合員數七六四名。出席者五九四名。委任者六六名。宣言開會。及議開會辭。大山記。報告事業狀況。黃監事報告監查顚末。後即移入議事。諸議題。皆一致可決。事務所新築費。按一萬三千圓。又理事一名補缺。監事一名改選。一任郡守推薦指名。結果理事顏陶氏。監事倪源復氏。葉朝江氏。評定委員江文審林大高兩氏等當選云。

故北白川宮殿下 御遺跡建碑記念

基隆市入船町。稅關官舍。爲故北白川宮殿下御宿泊所之遺跡。昨年三月。第一青年會。爲主唱者。由臺灣教育會補助百圓。會員協力。擬建設記念碑。永久記念御遺德。最近決定建設。去二十五日。多喜視學及其他關係者。往現場視察。記念碑。擬以二百八十圓。設立在官舍巨岩之上。不日將著手工事云。

青訓設置磋商會

基隆市青年訓練所設置磋商會。去二十六日午前十時。開於公會社。市尹、助役、多喜視學、鄉軍關係者。要塞司令部。憲兵隊。女學校長等出席。市尹敍禮。多喜視學。報告經過。橋本中佐講話。順序進行磋商。豫定二月十五日開所。收容人員四十名。現場在高等小學校內云。

斗六及斗南 煙酒陳列競技

斗六街。及斗南庄煙草酒類賣捌所。爲乘此舊曆年關之際。欲獎勵煙酒多售及其商品陳列裝飾競技。向所在地小賣人。自二十三日起。主開辦合商品陳列競技會。期間至二十八日止。審查託專賣局支局長及郡商工係。並地方適人士。爲審查員。於競技陳列期間中。向各店舖密查採點。至於二十八日在紀念公館。公表成績。授與賞品。一等賞十五圓。二等賞十圓。三等賞五圓云。

劉氏洋畫展 三日觀衆二千人 訂來四月間渡歐

青年洋畫家劉啓祥氏。既如所報。去廿二日至廿四日三日間。假本社三階。開個人洋畫展覽會。觀衆約二千[illegible]

時　評

○滬爲中國財賦根本重地。且列國關係甚大。萬一有變。聯軍保衞。且寧滬々杭、其他各路。軍事之用。亦得英美出資國諒解。列國待中國。眞心如何。可想而知矣。

○上海工部局。平居無事。與華人周旋酬應。頗極誠懇。一旦事作。則與本邦協力。將租界總動員。列國待中國。眞心如何。亦有可推而察者。

○自己實力如何。對手實力又如何。一無所知。徒倚外人。自理事會以來。外人倚不得明矣。究竟自初不考實力。且認識錯誤。至使頗和波瀾。未解決者有之。解決虧損者亦有之。

○馬占山君。何嘗不欲爲好漢乎。而今何如。蔡挺楷君。昨今決用武力守國土之言。何其壯哉。唯能不爲馬君。不同於神龍。乃眞好漢耳。其後果何如。

○眞有愛國之心。救國之略者。當此國步艱難。危機一髮之際。必能詳審屈伸。以定進退。宇信自重。是眞愛國之道也。

救國之略也。否則在我視爲保衞者。在人眼爲跋扈矣。在我視爲干城者。在人惡爲匪賊矣。利害既殊。感情愈隔。無往不衝突矣。自小而大。不可收拾。志士國士。何見不及此耶。

○新長官。久知各府縣事。老成練達。趨將稱爲好官。其於府衙。履新之辭。一則曰。內省職責。再則曰。廉恪公正。明自示範。爲民造福。好官之名。自稱實爲。

○本島官吏。能與內地同日語者。固或有之。而不能者。則滔々是焉。至故步自封。率不進。動輒視民。流弊甚大。其害閑之。

日華兵衝突難免 上海外國人觀測
上海事件日軍行動 美國關心觀察

二十五日上海電。當地在住英美其他各外人。大半以日華之衝突爲不可避。希望租界治安。從速回復。

二十五日華府電。事態急切之上海事件。美國政府高官關美國態度。所談如左。

爲上海事件解決。若日本以單獨爲軍事行動。則美國政府。須以最大關心觀察之。上海公安局。竭盡努力充足在上海日本人生命財產保護。其他對興日本人。保護日本人等。公安局信能以十分保護之也。

基隆署消防 研究座談會

基隆署。訂來二十九日午前九時。在署內演武場。集司。主任以下消防係巡查。消防組幹部。市役所役員等。就一、昭和六年之回顧。二、玉田町火災。三、損害。四、防火基礎研究。中北其最少限度。思想涵養。五、避難方法等九項目。爲議題。開消防研究座談會。

龍峒同風會 講習佳績 終了式定卅一日

臺北市同風會大龍峒支會。客臘開國語講習會。擬今月末終了。初豫定收容會員四十名。而其中入期鄉至七十名。故以先著四十名爲會員。他爲協聽生。自由聽講。諸講師。皆熱心指導。出席率會員。每日七成以上。又去二十五日午後六時。于臺北聖廟內。開支會常務委員會。議定終了式期日三十一日午前九時。將情報告市社會課長云。

二十六日理事會 豫定日程審議後 次及日華問題

二十五日壽府電。二十六日午前十時半（日本時間二十六日午後六時半）。再會之聯盟理事會。料爲審議中國問題。然據其後事務局所發表。豫定議事。須進行至某程度。次及于日華問題。故二十六日會議。當由一般日程開始。

立候補黨派別 二十六日午後零時半 現在總計百八十九名

二十六日東京電。二十六日午後零時半。現在立候補者黨派。別之如左。

政友	八五	民政	七八
社民	八	大衆	五
革新	一	[illegible]	[illegible]
[illegible]	八	計	百八十九名

下水溝發火

臺北市下奎府町三丁目五十一番地下水溝。約二丁。去二十五日下後六時頃。突然發火。北署接急報。係員及消防夫多數到現場。此時火已失。調查結果。係同町人周春。在附近撒揮發油。自煙草引火。燃該油渠於下水溝云。

瑪琲癮乞丐 竊取水溝板

月二十四日午前二時過。高雄市鹽埕町。四丁目附近一帶。突聞群犬吠聲。有三四怪漢。肩木料。後判明爲市內乞丐。以景氣不況。雖逢初二十六。倚門叫乞。仍少人施捨。不能接給注射。故乘夜深。竊取各處水溝板云。

全島詩社聯吟大會 不日發柬邀請報名 詩社中疏漏者希早指示

來三月二十、二十一日。即古曆二月十五、十六日。全島詩社聯吟大會。經由實行委員。準備一切。訂各自午後一時起。開於臺北。其會場第一日假聖廟。第二日未定。而全島詩社及住址。龜山委員會決議。囑託歐劍窗。林欽賜兩氏調查。至者所蒐集如左。

全島詩社々名（主催社二十二社在外）

櫟社。陶社。西山吟社。竹社。錦文吟社。雲峰吟社。南社。汾津吟社。菁柳吟社。嘉社。白鷗吟社。菁香院。栗社。新柳吟社。鼓山吟社。大新吟社。岱江吟社。旗津吟社。昭和吟社。竹橋吟社。鳳岡吟社。裴津吟社。虎溪吟社。研社。以文吟社。桐侶吟社。東港詩會。卓南詩文研究會。留青吟社。六合吟社。東山吟社。梨江吟社。樸雅吟社。西瀛吟社。萊陽吟社。玉峰吟社。大治吟社。鰲西吟社。月津吟社。東墩吟社。荷社。青蓮吟社。怡社。螺溪吟社。籛聲吟社。南陵吟社。桃社。石津吟社。閬社。碧苔洲吟社。屏山吟社。坪子頂青年會。嵁山吟社。澤香吟社。興賢吟社。靈鷗吟社。白沙吟社。羅山吟社。合計五十九社。因不日將發柬邀請報名。倘其中若有疏漏之社。希早指示。以便發柬。又報名處。限至新曆二月末日。函知本社漢文部許劍亭氏處或臺北市下奎府町謝雪漁氏處。

二等兵脫營 僅帶一圓半 似有精神異狀

基隆市重砲大隊。去二十五日下六時半。點呼時。有第二中隊二等兵。大分縣宇佐郡。住洲町人。甜中義正。年二十二。不應。即爲搜查蹤跡。在營外海南製粉會社附近。發見作業服。通知于憲兵隊。徹宵大搜查。遂不發見。翌日求發給援助。續行搜查。其人去十四日。以新兵入營。且最近鄉里亦無音信。入營未幾。或苦于訓練而走。目下原因不明。似有多少精神異狀。或恐自殺云。

事業失敗放火隣家 詐取保險金未遂馬脚敗露

臺北市新起町雜貨商顏宗政。去二十六日上午三時頃。自床下發火。被家族發見。幸不至大事。南署刑事課接報。係員到現場檢證。觀其床下。似有人潛入。注入石油放火。卸行搜查。拘嫌疑者隣家福崎武。年五十七。而嚴究之。更仰檢察局指揮。查知得放火原因。稱福崎因事業失敗。將動產附保險八千圓。此舉在詐取該金。遂放火隣家云。

不受免許 齒科醫 受北署留置

北署清水刑事主任。去二十九日午後二時。檢舉僞齒科醫七星郡北投庄北投人陳炎輝。年三十六。嚴重取調。蓋陳並無免許。而密爲齒科醫。曾受北署罰金數次。去二十四日午後八時。再對內地[illegible]拔牙。[illegible]陳氏[illegible]。年二十[illegible]

服大鼠罷丸 及黨參湯 中毒就醫

新竹郡香山庄楊寮人魏某。苦於陽事難舉。日前誤信庄下某漢醫所云。服下大鼠罷丸。及黨參湯。乃四處物色大鼠。去二十一日早。捕得一頭。卽剖取混入黨參切片。煉湯吞下。至過午。突至嘔吐。腹痛難堪。急到新竹市就醫。始悟明爲中鼠毒。目下繼續醫治中云。

萬華某紳妾 抱子投河 爲船夫救起

去二十五日午後十二時。川端橋下。有一本島婦人抱子投入河中。幸爲船夫救起。母子俱不死。該婦爲萬華某紳第三妾。名也好。年約三十。投水原因未詳。現正調查云。

拘竊車輛者

新竹郡六家庄二十張犁呂阿生。客臘與同庄溪洲人張阿乾等。由舊港庄豆子埔之大田組工場。偷竊臺車裝置之車軸。賣于新竹鐵工所。向屬之推車夫。去二十日。被大田組臺車管理發工。密告于竹郡拔原刑事。被拘。審問中。外尚有共謀者數名。潛伏十六家庄下各處云。

迷信且殘忍 色鬼被拘

臺南市安平街人林清吉。年二十八。業飲食物行商。好冶遊。自數月來。染惡性淋病。痛苦異常。至近者。因聞人言。得斯疾者。若與處女交。則能傳於彼。可得痊癒。於是頗生邪念。去十八日晚。誘其屋主之養女某。年僅十二。強污之。至廿三日。被女之養母向安平發所告訴。臺南署高井司法主任接報。立偕村上警部補千野、吳兩刑事。前往取調。將林拘押。嚴訊之後。直認不諱。力言欲變癒病。不獲已而出此。其殘忍性有如是云。

捕盜鷄專門者

嘉義署吉村、邱、兩刑事。去二十六日午前六時頃。在市內末廣町電燈會社附近。發見一本島人。在是處賣鷄。其舉動可疑。即拘入司法室訊問。其人爲東石郡義竹庄龍蛟潭人。專業盜鷄。姓李名魯。年三十四。自白本月七日夜中。到新營郡後壁庄烏樹林魏丙丁外四名之處。盜鷄四十餘頭。目下留置中云。

西　螺

募集基金

西螺街方委。及諸有志。將創設愛護會。以收容乞丐。去二十三日夜。特聘文化劇魔術。在當地大舞臺開演。以所得。充造成該會基金費用。

美舉一則

西螺街詹福壽氏。者番寄附金二百圓於二崙、西螺兩庄。爲舊曆年末救助貧民之用。去二十三日。託西螺分室主任代爲轉送。美舉也。

國語演習

本街役場主催男女公學校生徒國語演習會。於二十三日午後二時。開於公會堂。

開總代會

西螺信用組合。去二十四日。開總代會。於該組合樓上。各項順序[illegible]

大　甲

募救恤金

沙鹿庄貧民救恤會。例以每年舊曆年關。特向地方有志募款救濟該庄管下貧民。以資度歲。茲該會長嚴託各區委員。出向勸募義金。限至來二十七日截止云。

商生來沙

臺中商業學校。去二十二日。由內田校長以下各職員。統率全校生徒四百餘名。是早由中出發。經由大雅、公館、至沙鹿方面遠足。沿途觀玩山水。並一日清遊歸校云。

召問鬪案

屢報大甲郡沙鹿庄鹿寮之無賴漢五圓一案。開去二十一日。再由柳澤司法主任。召沙鹿庄人李輝外數名到案。重行審問。又日前拘留中之大肚庄汴頭子人蔡秀春。同陳胡沛。同方面人目錄。同沙鹿人卓枝等。已自去二十日釋放云。

虎　尾

抗議日糖

去二十一日。庄協委員會後。松山庄長及區委員全部。因虎尾庄甘蔗每年比海口方面採收遲緩之故。以致每年地租期不能完納。因往日糖事務所。向當事者嚴重抗議云。

餞送課長

虎尾郡勸業係主任平井氏。今般因榮轉爲新營郡庶務課長。郡下官民聞及。欲爲送別。決定二十四日正午。在虎尾公會堂。開餞別宴。

羅　東

國講修業

羅東國語講習所第一回修業式。去二十四日午前九時。開于羅東女子公學校。講習生八十餘名。由原女子公校長爲主事。授與修業證書。次菱沼郡守訓示。來賓祝辭。後開學藝會。

聯合演習

羅東郡三星庄聯合國語演習會。於去二十四日午前十時。開于三星公學校。同是日有菱沼羅東郡守。同郡視學等多數臨席。定刻由松尾庄長致詞。次開始國語演習會。出演回數。凡五十餘回。有公學校兒童。青年會員處女會員及國語練習會員之談話。唱歌。對話等。極呈盛況。午後一時起。再舉國語練習會自修了式。

新　竹

兵器獻金

由新竹州在鄉軍人聯合分會長島田彌市。及同會幹事後生四市。郎外十四名之兵器獻金。寄附百二十五圓。併一般有志寄附。百零七圓有六錢。

豚疫猖獗

竹東郡芎林庄下。自本月中旬。至近日間。豚多染虎列刺。每日平均有四五頭。隨罹病死。八九頭。現正竭施豫防注射。

誣告送院

竹南郡南庄北獅里興瑞頭驛鄧新福。因吝嫁誣告同庄張阿木。欲將其他所有金。由高六丈之斷崖上。推落于水中不死。再由當局召到阿木究問。不屬自供。因所業有可疑之處。最近查出端緒。始覺出於新屆捏造。反將新屆召至竹南郡。由司法係主任審問。經已自供。二十二日押送於新竹支部法院究辦。

詩　壇

冬夜書感　笑儂　楊樹德

聊要典裘歲將闌。落木蕭々怕倚闌。妙技看人點龍眼。粗才愧我戀豬肝。催殘旅夢猿聲苦。叫斷鄉思雁語寒。信美江山卅涕淚。誰憐漂泊賦歸難。

險阻艱難衛道途。搔頭兩目一長吁。孤城月落霜威重。遠浦潮來浪影粗。被薄何堪寒徹夜。衣單無奈冷侵軀。擁爐獨坐閒窗下。擬把瓷瓶酒再沽。

廈門蘇大山先生惠贈大著紅蘭館詩鈔賦謝

擁爐披卷細吟哦。佳句如珠德網羅。自昔傾心師子美。而今低首拜東坡。恰懷家國詩尤健。心悲河山淚更多。左股逐來輕別樂。英雄無奈託悲歌。

次韻雲鵬弟二首　楊笑儂

非時屈蟄沒神傷。榜棣還堪作棟梁。知否甕頭春似海。把杯我正憶高陽。

歌哭何須失路傷。當前學海有津梁。憑君抽出生花筆。一幅丹青繪夕陽。

恰懷聯。善寫出紅蘭館詩中心事。　潤菴漫評

瀛社擊鉢吟

畫　石（七絕二蕭）　詞宗　[illegible]選

左九右十　夢菴

參々點綴情誰描。疑虎疑羊筆勢驍。任是祖龍鞭不盡。千秋俠骨自岧嶢。

右九　鶴

雲煙一幅突崔嵬。濃淡土積著意描。知是媧皇補未盡。移來補壁上丹霄。

左十　文虎

一拳靈秀老漁樵。王宰丹時費苦描。試劍未能空漱齒。開樁印記證前朝。